



関西弁熟女3人に 寝取られた彼氏



さくらちゃん、
今度の文化祭の
模擬店のことなんだけどさ……。

なんか……
ありましたか……？

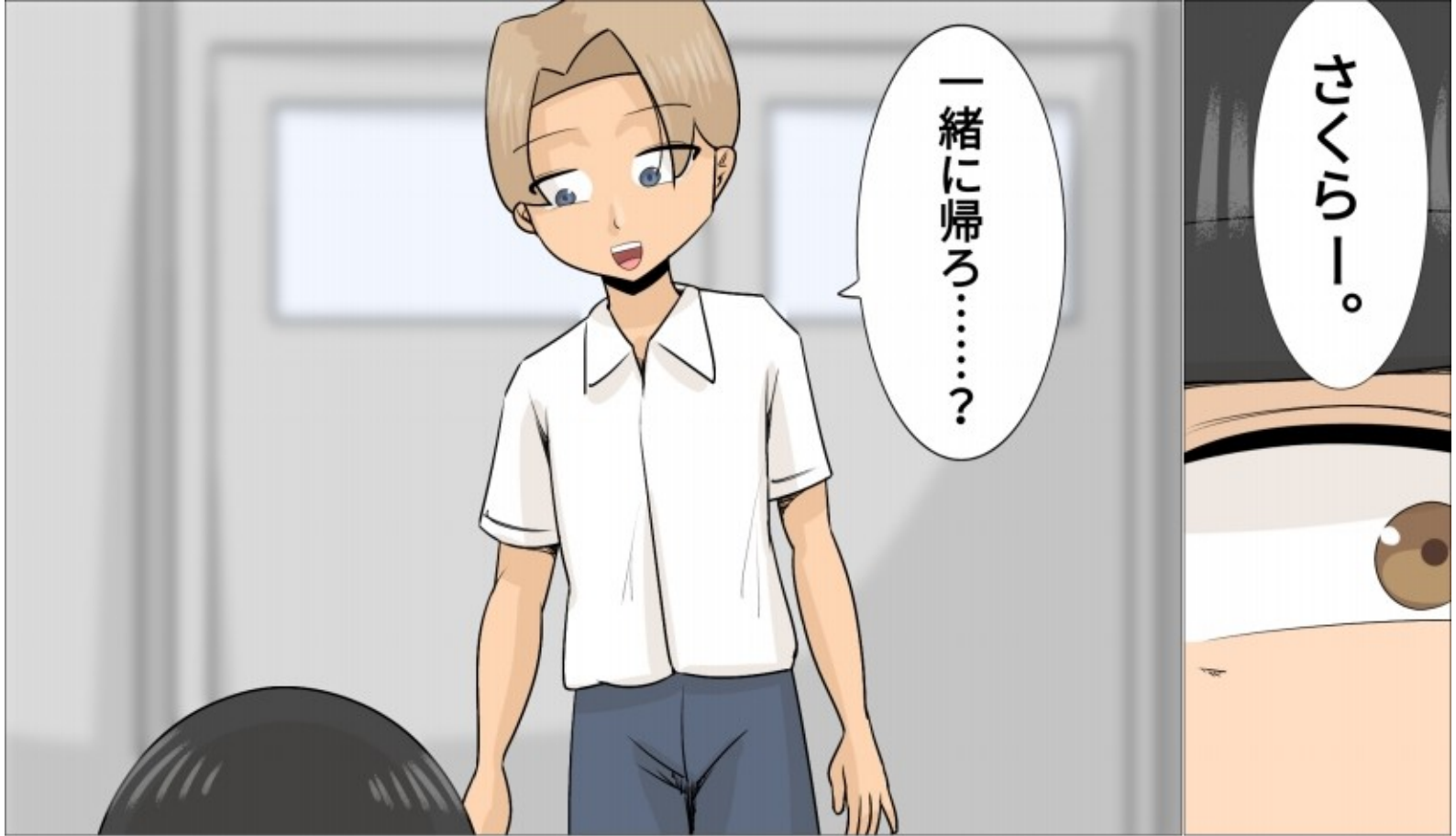
あ……いや……
予算計画書の……
提出というか……。

期限とつくに過ぎてますよ。
気をつけてくださいね。

会計係 →

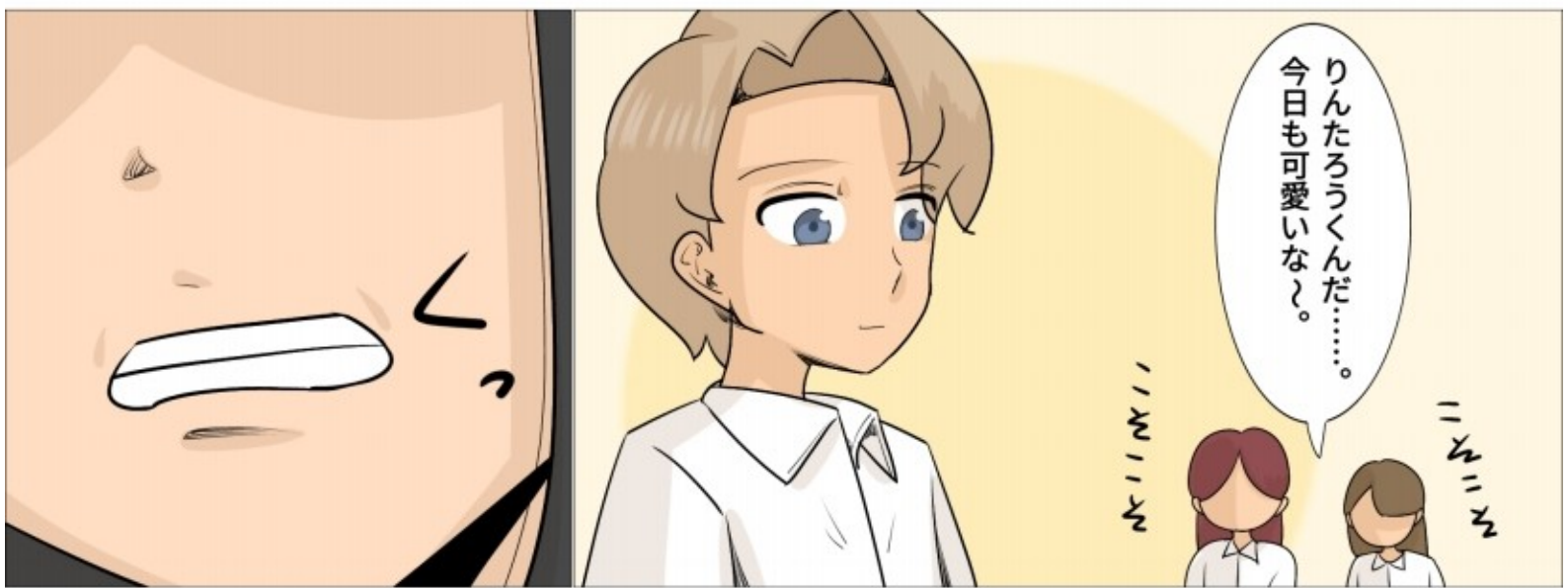
何この子感じ悪！
早く行こー！

悪いのは
あんたらでしょ……。



一緒に帰ろ……？

さくらびー。



りんたろうくんだ……。
今日も可愛いな。

んんん

んんん



あの二人……
付き合ってるらしいよ。

りんたろうくん、
さくらちゃんのこと
怖くないのかな……？

行くよっ……！

わっ……わかってるよ……。
急かさないですよ……。



僕の顔…
なんか付いてる…?



さくら…?
どしたの…?



さっ…さっき
ごめんね…?
りっくん…。

怖かったよね…?

いやっ…
そんなことないよ。
大丈夫だよ…。



これ…
お詫びの印…。

おてて、
ぎゅーっ…。



皆の前だったから…
恥ずかしくて…
ついあんな態度…。

僕の彼女、さくらは
すごくキツイ性格だと
思われているが……。

僕の前では
すごくあまあまだ。

さくら…そういうえば
進学のことなんだけとさ。

うんー？

関西の方の大学に
なりそうなんだ…。

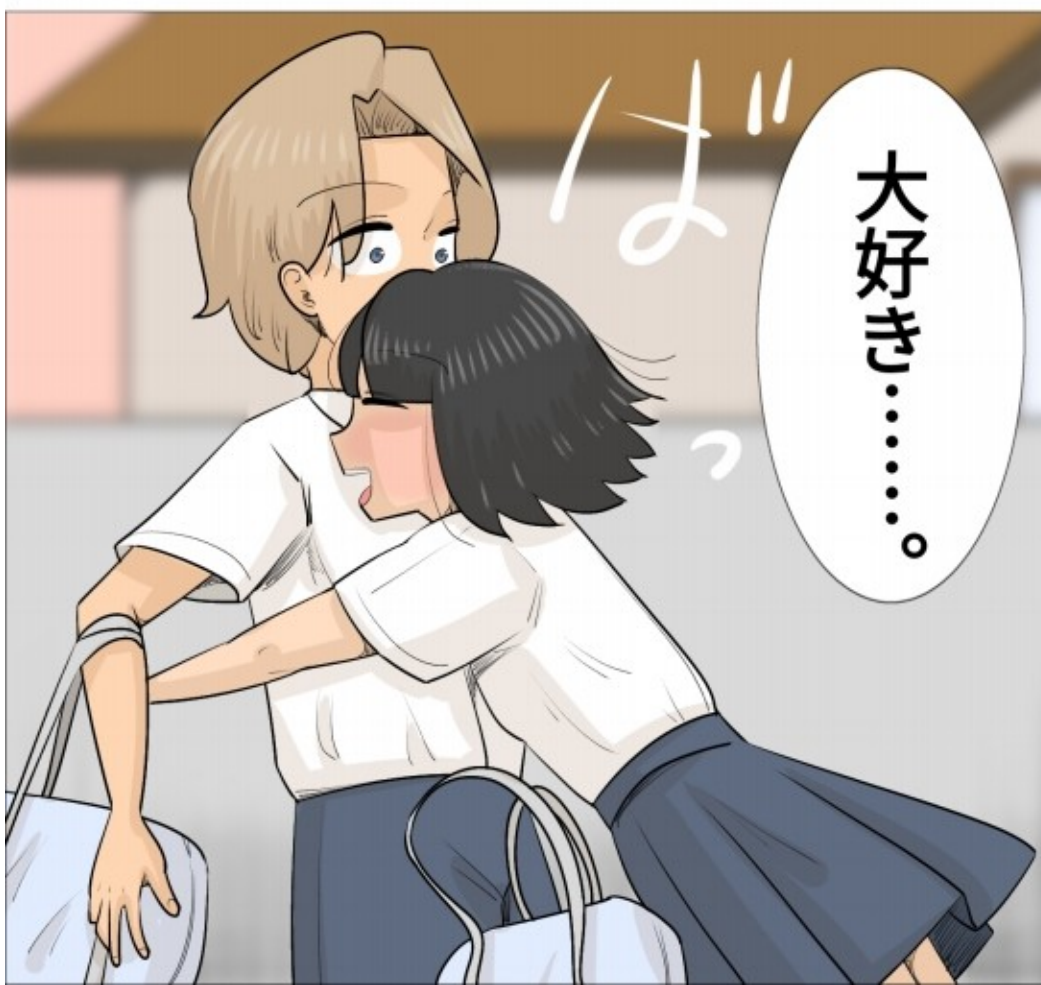
えっ…？
そうなの…？

私達…離れ離れに
なっちゃう……。



さくらのこと...
好きだから...。

大丈夫...。離れても...
ずっと...僕は...

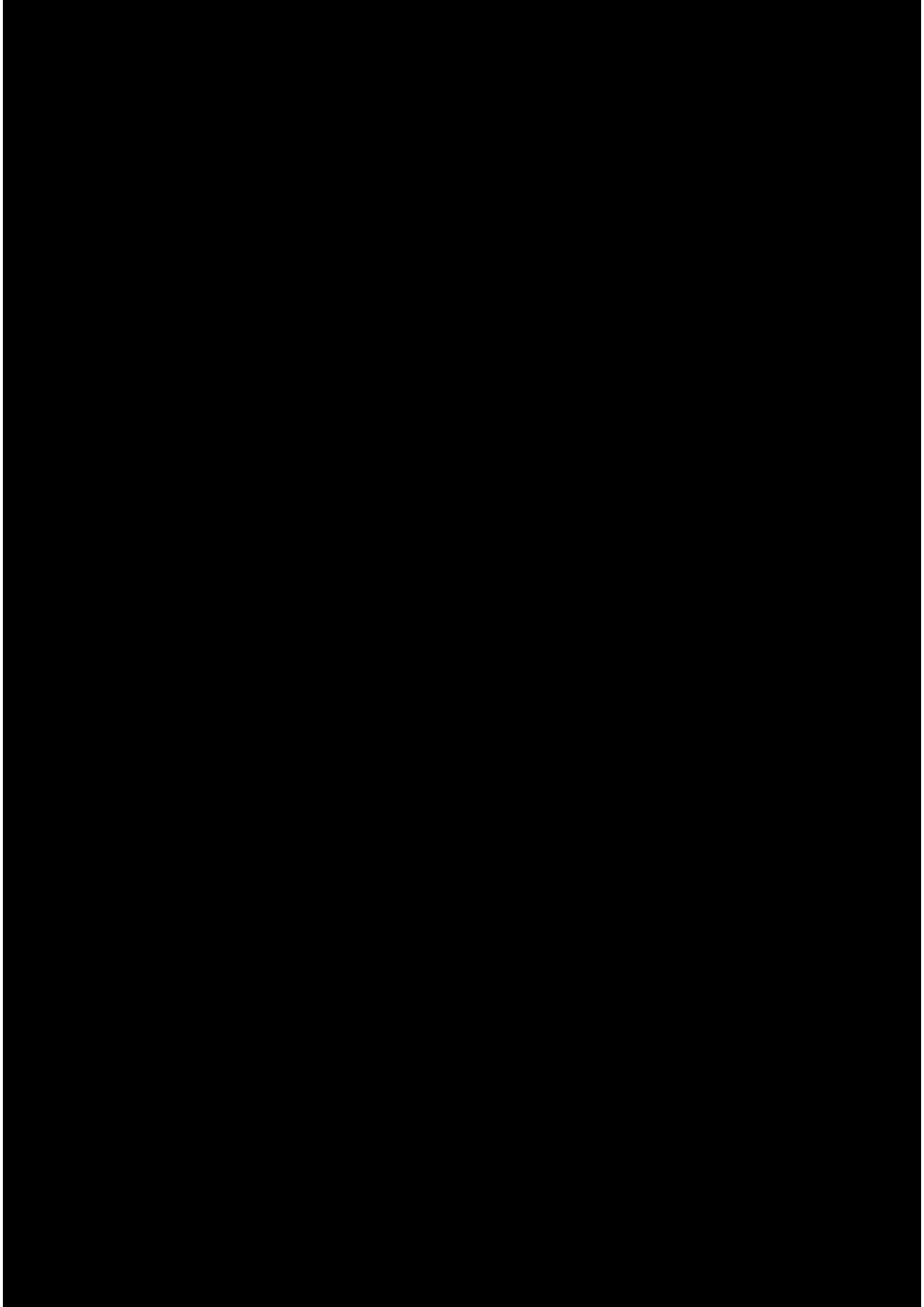


大好き...。



りっくん...。

かー？





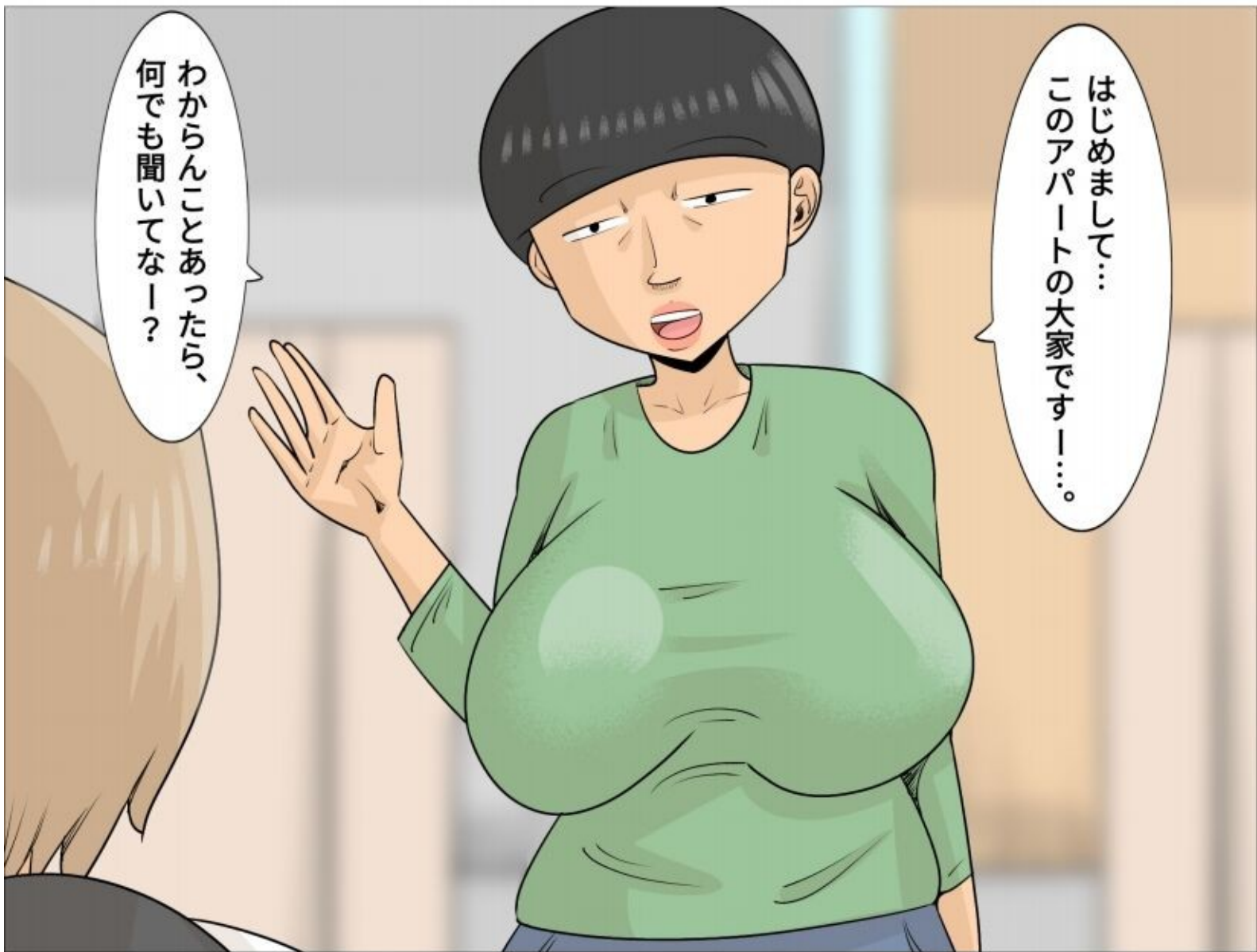
りんたろう…くん…？



がチャッ

しっかりと勉強、バイト…
頑張らないと…。

はあ…今日から…
大学生活が始まるな！。



はじめまして…
このアパートの大家ですー…。

わからんことあったら、
何でも聞いてなー？



あ…はら…
ありがとう
じゃあまた…。

シャッ

かつ関西弁だ…。

そういえば、
まだこのアパートのことで
説明したいことあんねんけど
今夜、部屋に行ってもええかな？

あっはい…。
大丈夫ですよ。

なんたる、
説明って。

それで話なんやけどさ
結論から言つと
家賃の値上げしたいねん。

5.70.5.70

えっ…値上げって…。
困りますよっ…まだ
契約したばかりなのにつ…。

すまん…契約の時は
不動産屋が言わんほうが
ええ言うから
仕方なく黙っとってん。





私と...えっちして
ほしいねん...。

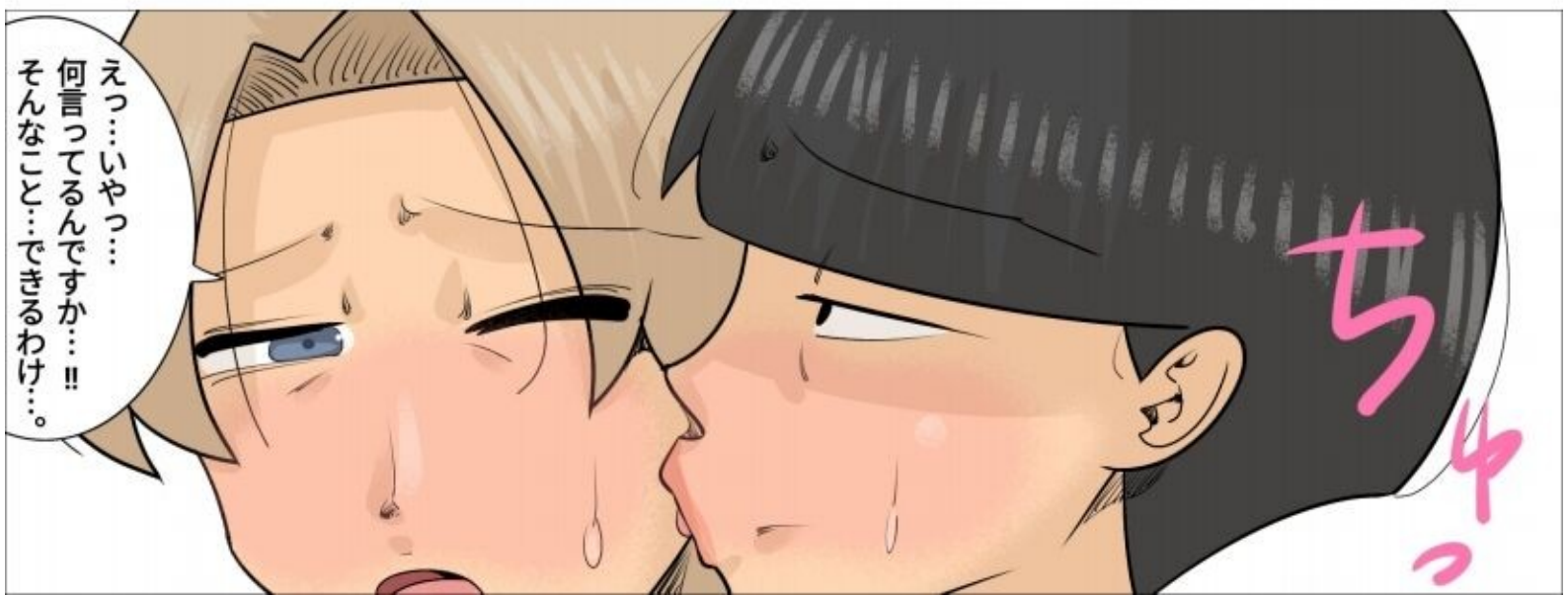
はあ

はあ

あっ

値上げる...

家賃分...



ちゅ
ゅ

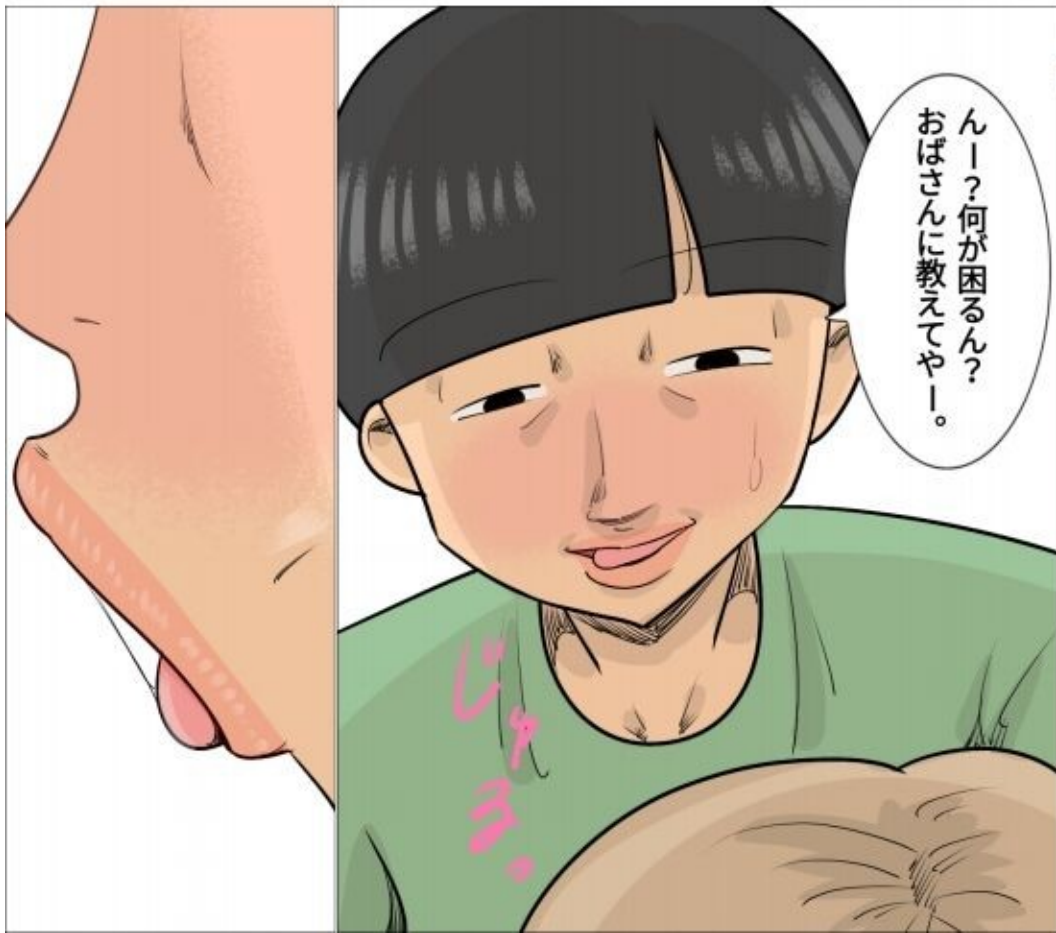
えっ...いやっ...

何言ってるんですか...!!
そんなこと...できるわけ...。



ええやーん。
一回くらい…。
別に減るもんでも
ないやん？

が
はっ



んー？何が困るん？
おばさんに教えてや！

じゃろ。



ちょっと…
待ってください…。
困りますっ…。





しめん…。ちやん…。
僕…僕……



ちくらの「ん」…
裏切っちゃったかも…
しれない…。





ほらっ…
脱しやっ…。

ちゅっ…
待っ…。



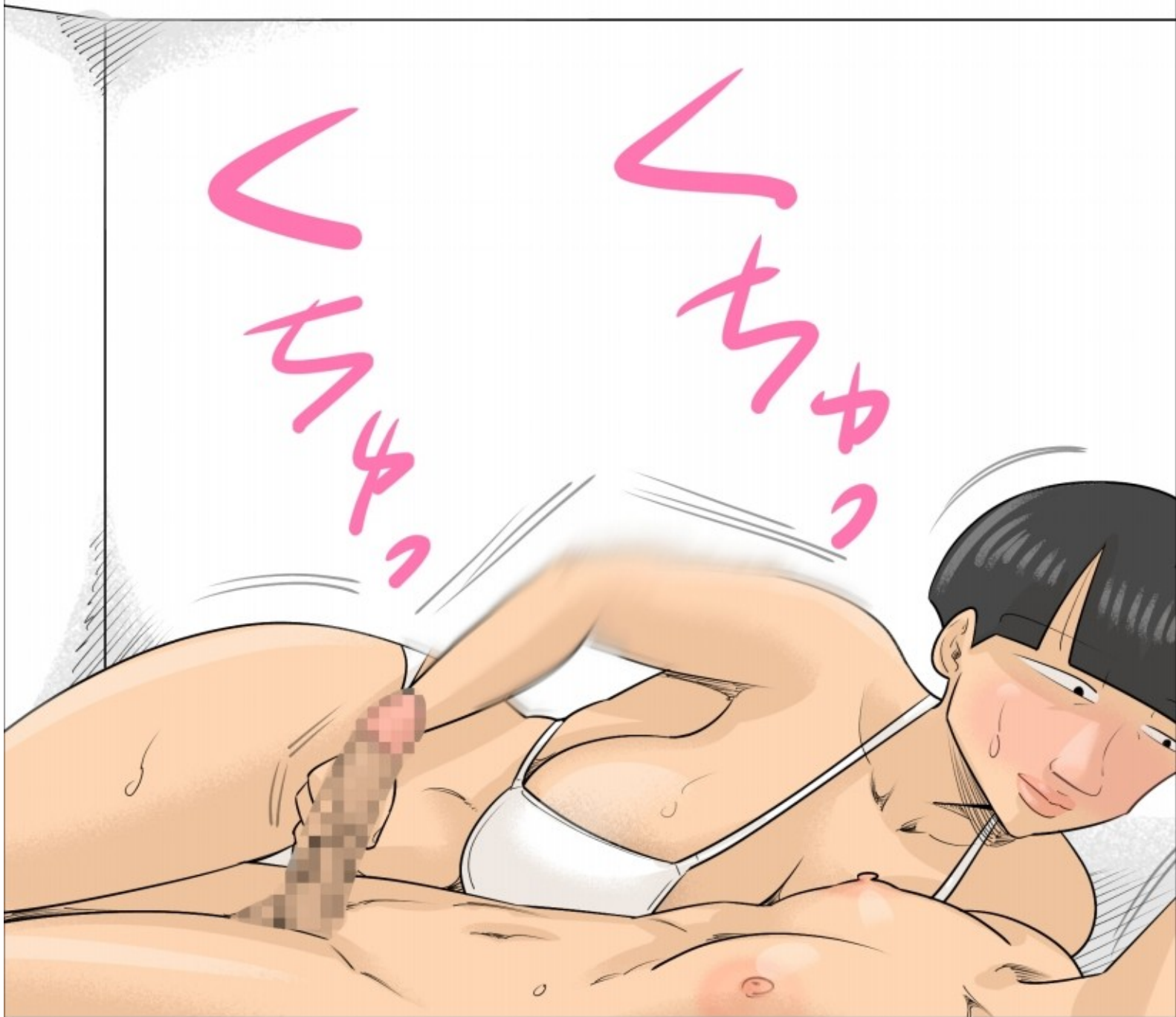
あれー？
めっちゃ
勃起してるやーん。

アタシに興奮してくれたって
ことやんな？うれしーわ！。



ちゅっ…違いますっ…。
これはっ…
そういうことじゃっ…。
あっ…。

うふふ笑
言い訳せんでいいよ。
可愛いんやから！。



やめてっ…ください…。
僕はっ…ほんとに…
そんなつもりじゃ…。



うふふ笑
おばさんに添い寝されて
おちんちん、しこかれて…
赤ちゃんみたいやん。

気持ち良いやろ？



そうか…
イケメンやもんね。
りんたろうくん…。



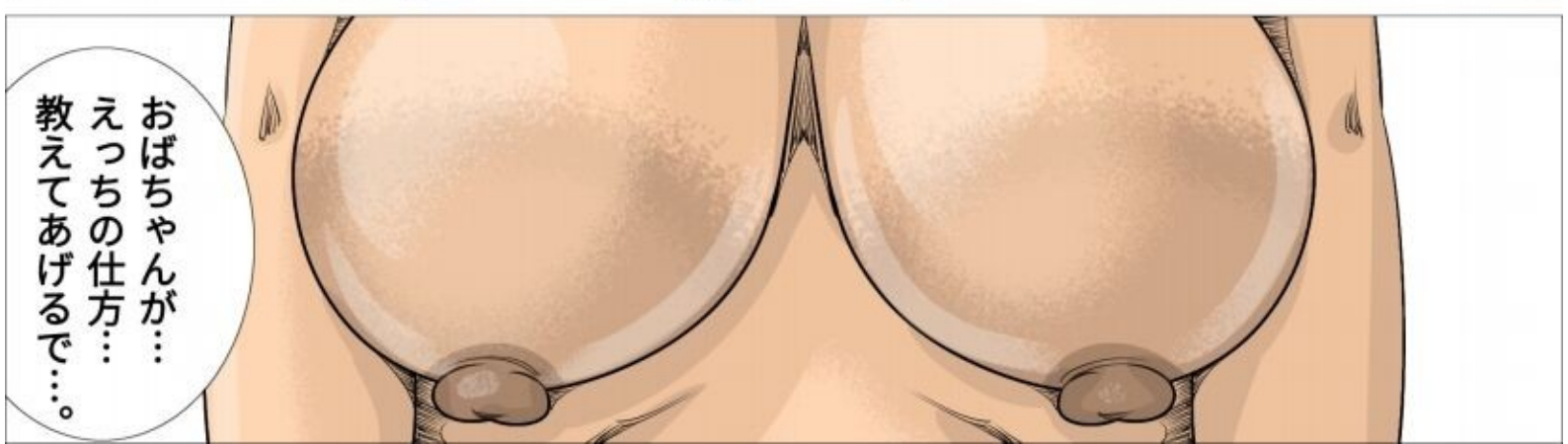
あっ…
いっますけど…。

りんたろうくん…。
彼女とかおんの？

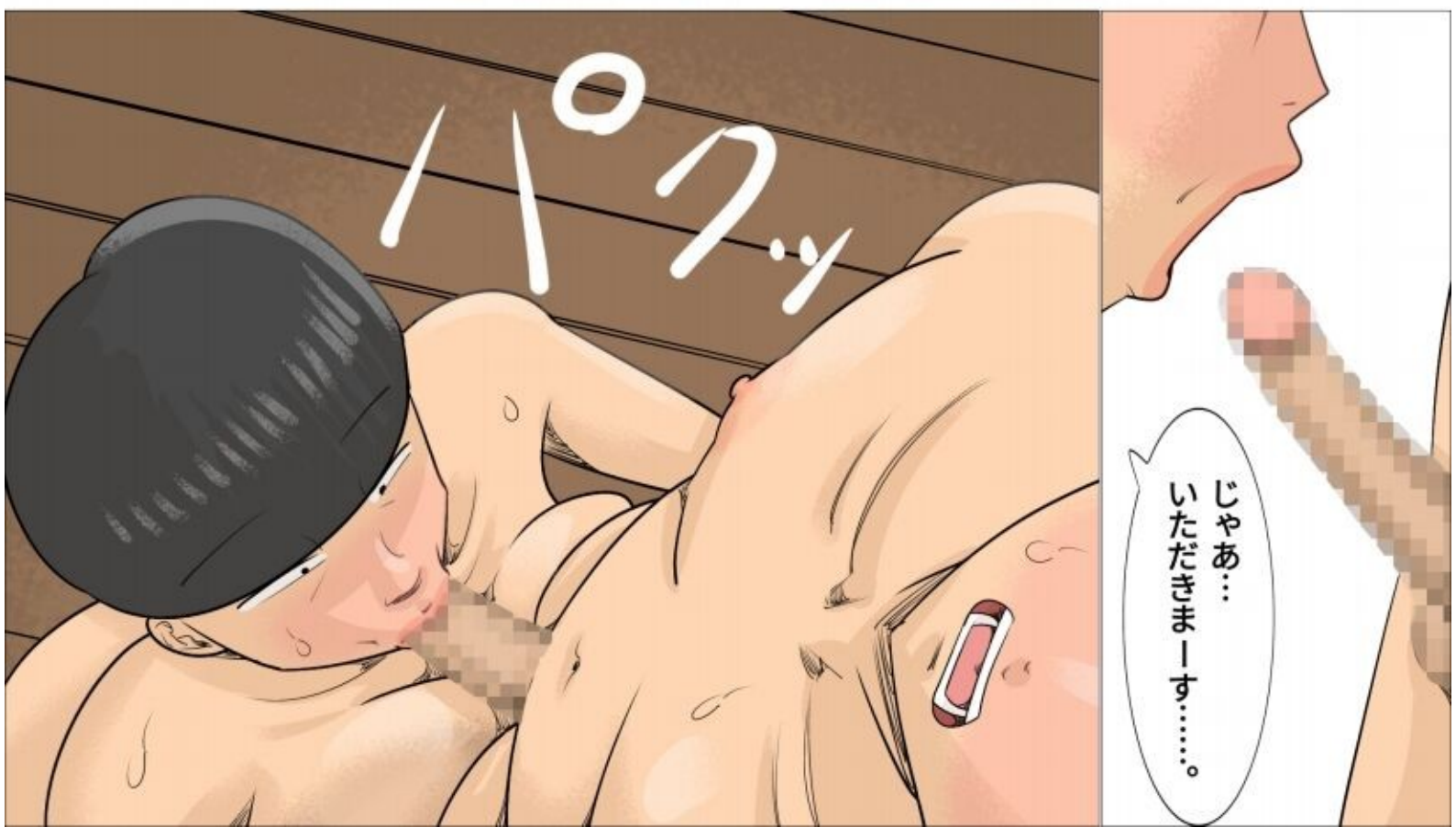


でもね…若い子も
いいやろっけと…。

おばさんみたいに…
年取った女のほうが…
えっちも上手いし…
体の触り心地もええんやで。



おばちゃんが…
えっちの仕方…
教えてあげるで…。



あつ…僕今…
こんな裸にされて…。



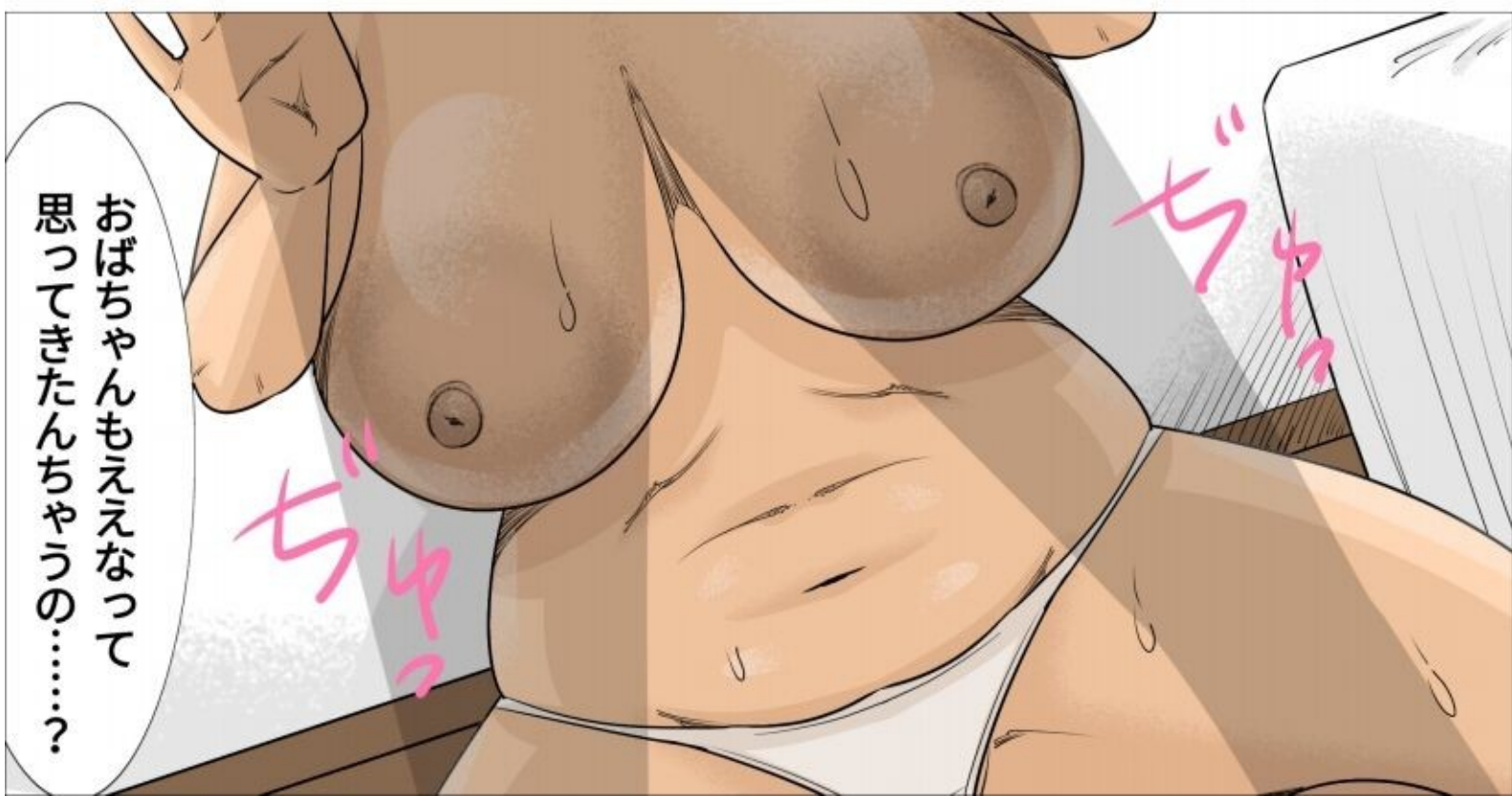
こんなおばさんに…
股間…なめられてる…。



どや………おばちゃんのフェラ…
すじやろ…これされたら、
皆、すーぐ吐してしめつてやれ。



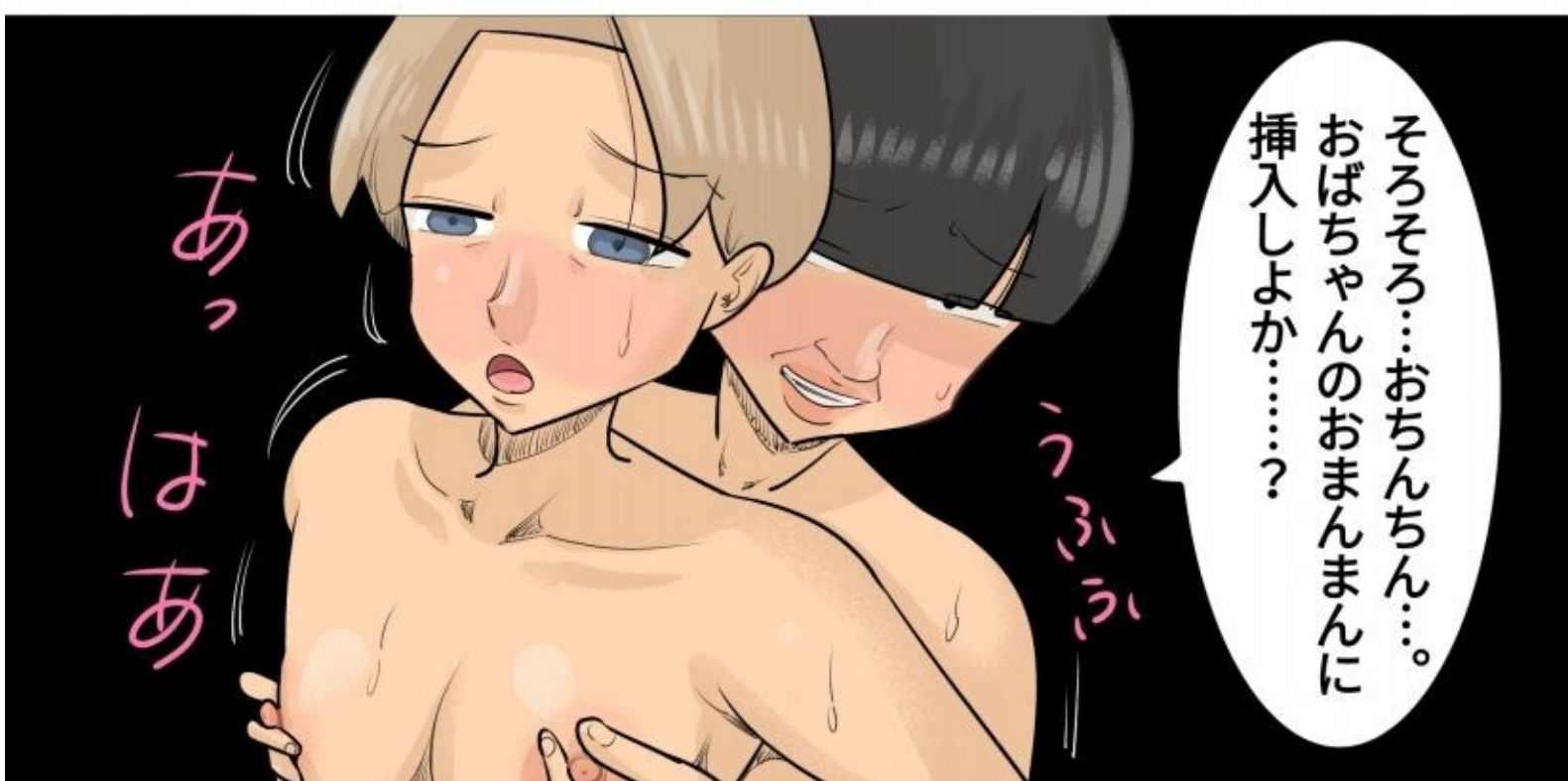
おばちゃんもええなって
思ってきたんちゃうの…??





やっ...やめてっ...
もうこれ以上は.....

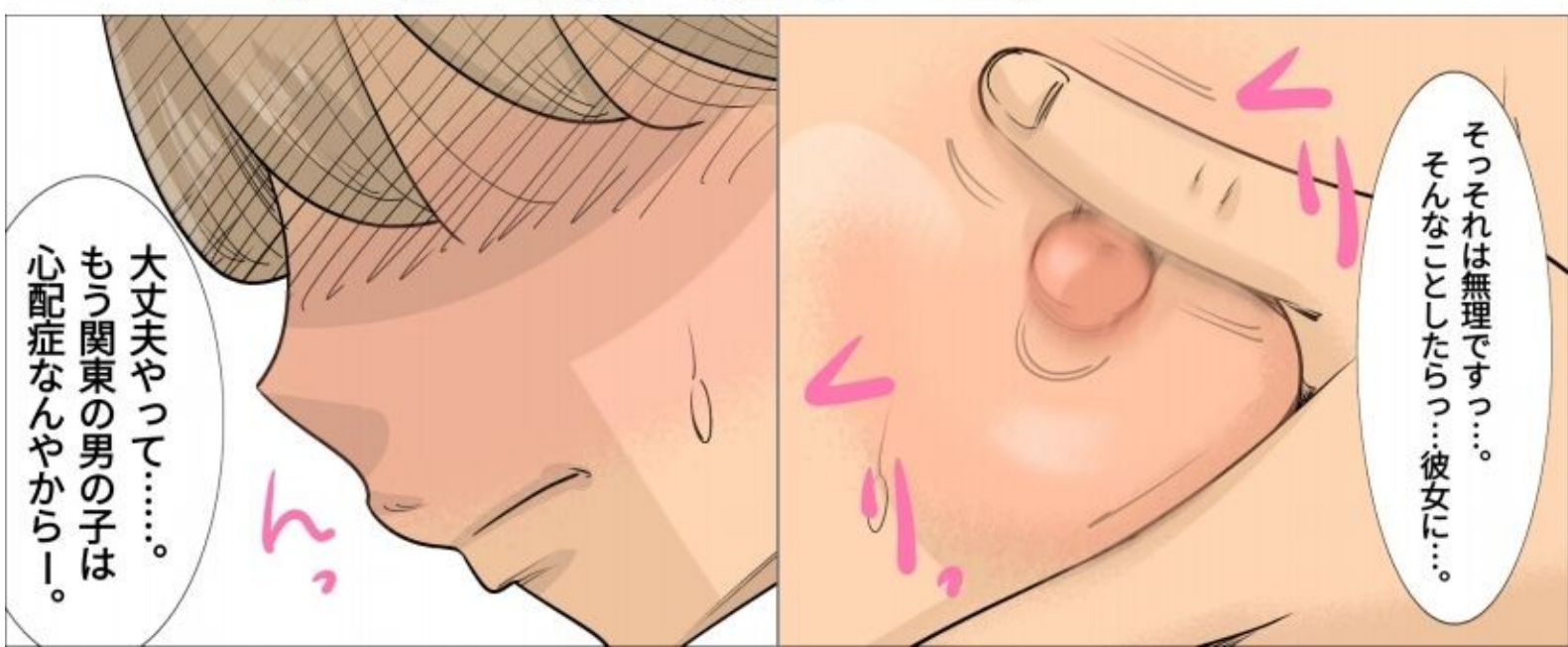
うふふ...笑
よう我慢できたね？
りんたろうくん...



そろそろ...おちんちん...
おばちゃんのおまんまんに
挿入しよか.....？

あっ
はあ

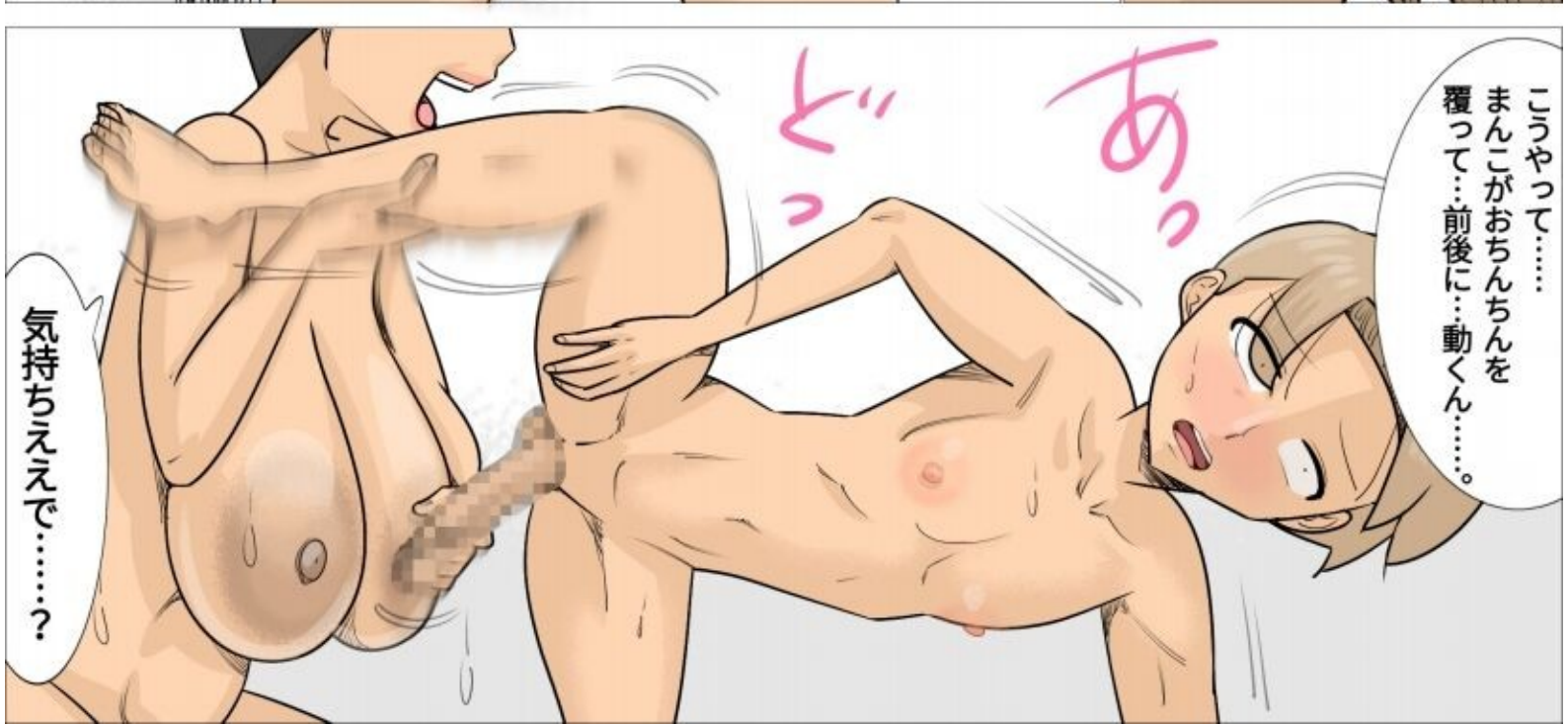
うっふう



そっそれは無理ですっ...
そんなことしたらっ...彼女に...

大丈夫やって.....
もう関東の男の子は
心配症なんやから！

んっ



あっ…すっ…
可愛ええ顔して
おちんちん、
おっきいな…自分…。

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

動くで…？

いほちゅっ

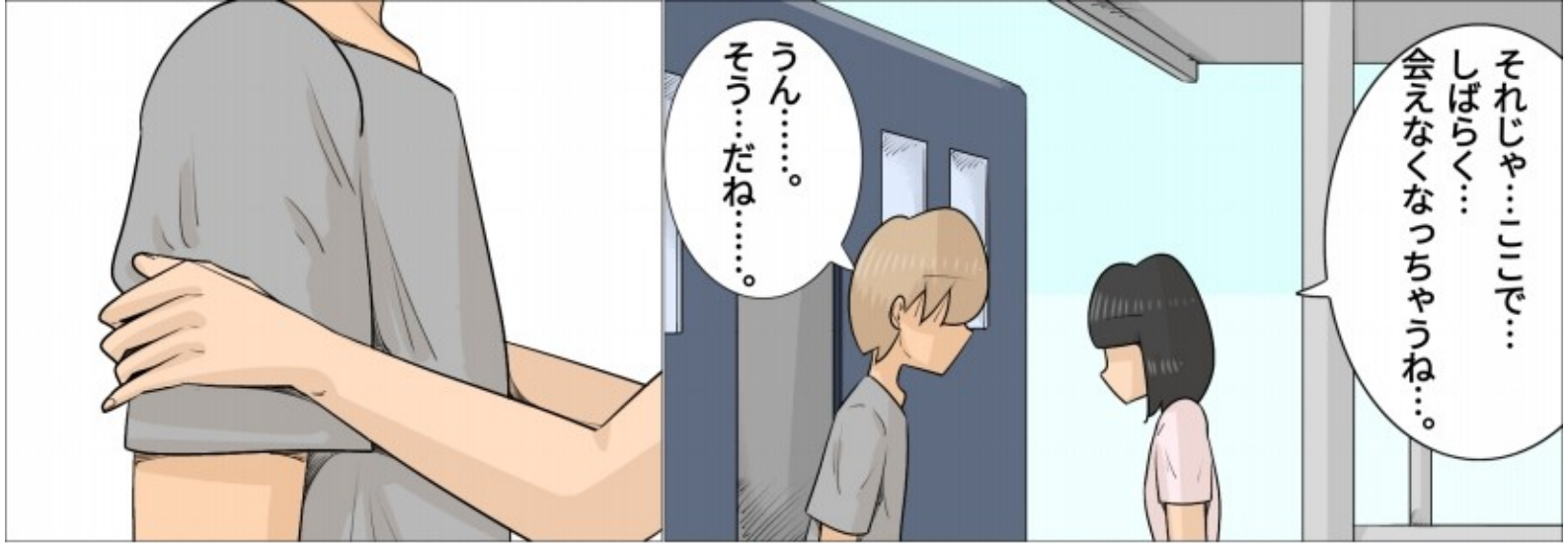
いほちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

あっ…やばいっ…。
セックスって…
女の人の中って…
こんな感じなんだ…。

あ



うん……。
そう……だね……。

それじゃ……「JJ」だ……
しばらく……
会えなくなっちゃうね……。



離れたく……
ないよ……。

すーっ



忙しくても……なるべく……
帰ってくるから……
会おう……。

大丈夫……さくら……。
毎晩……電話しよ……。





りんたろうくん…
中々出んね。こ
これはどーやー？



あつ…。
おばちゃん熟練の…
ピストンやでっ…んっ…。

やっ…やめてくださいっ…。
んっ…そんなことしたらっ…
いっちやいますって…。

まずいっ…この体勢…
逃げられない…。

あ……う……
あ……う……



あっ

はあ

あ……
あ……



う……
う……

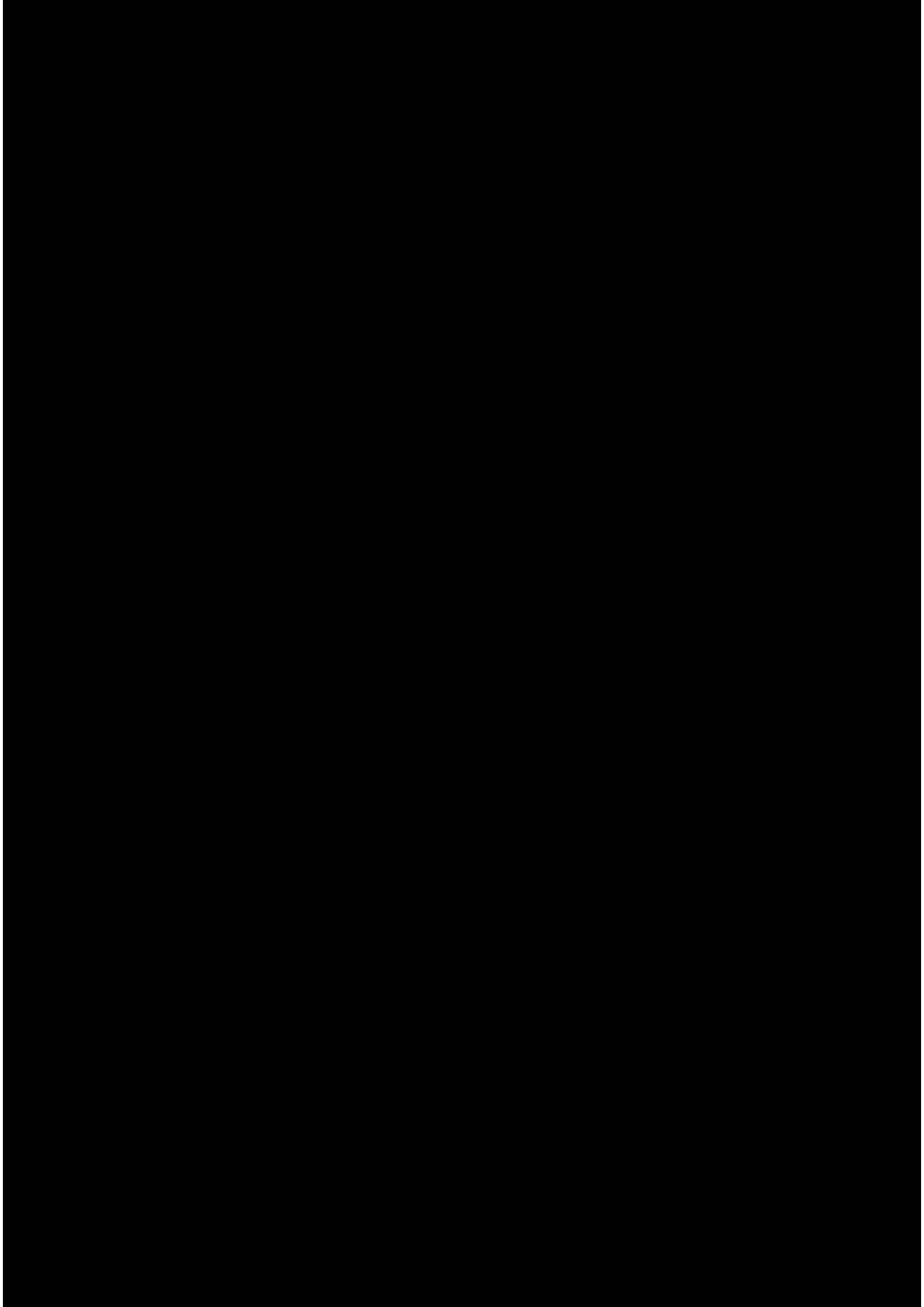
はあ
はあ



気持ち良かったわ。

うふふふ笑笑
りんたろうくんのこと
射精させてしもうた…。







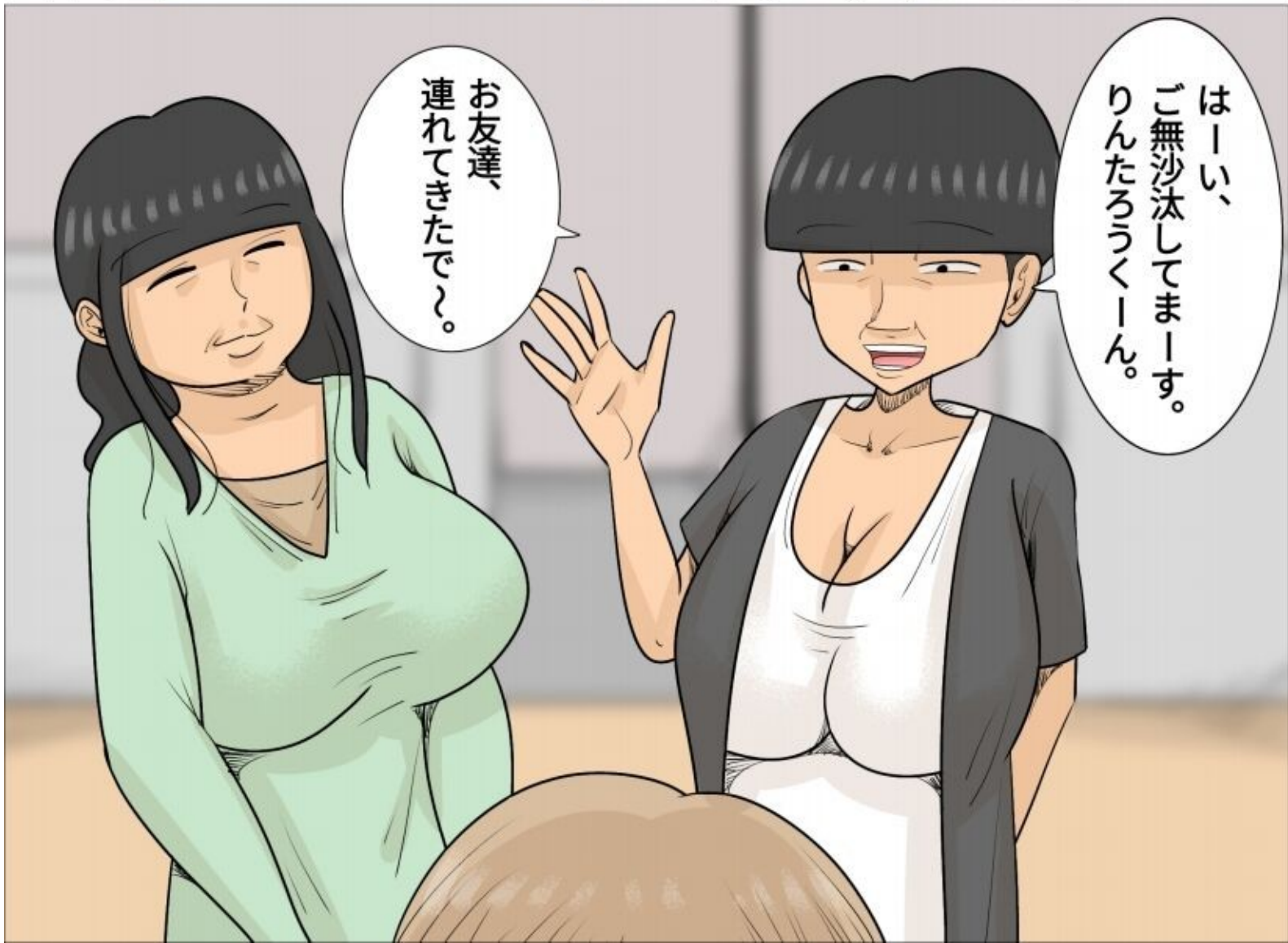
さくらという人がいながら……。あんなおばさんと……。



はあー、なんで僕……あんなことしちゃったんだ……。



誰だろう……。



お友達、連れてきたで〜。

はーい、ご無沙汰してまーす。りんたろうくん。



えっ……。
どういっ……
ことですか……？



ちよっと……待って……
話が……違うじゃないですか……。

ええやん、
そこのおばちゃんと
もうヤツたんやろ……？

私にも……
一発やらせてや……。

いやっ…僕はっ…
彼女がいるんでっ…

まだまだ家賃分、
体で支払ってもらわんとね。

じゃあ、私は行くわ。
ほならねー！

おん、わかったでー！
楽しんでますわ。

ちゅっ

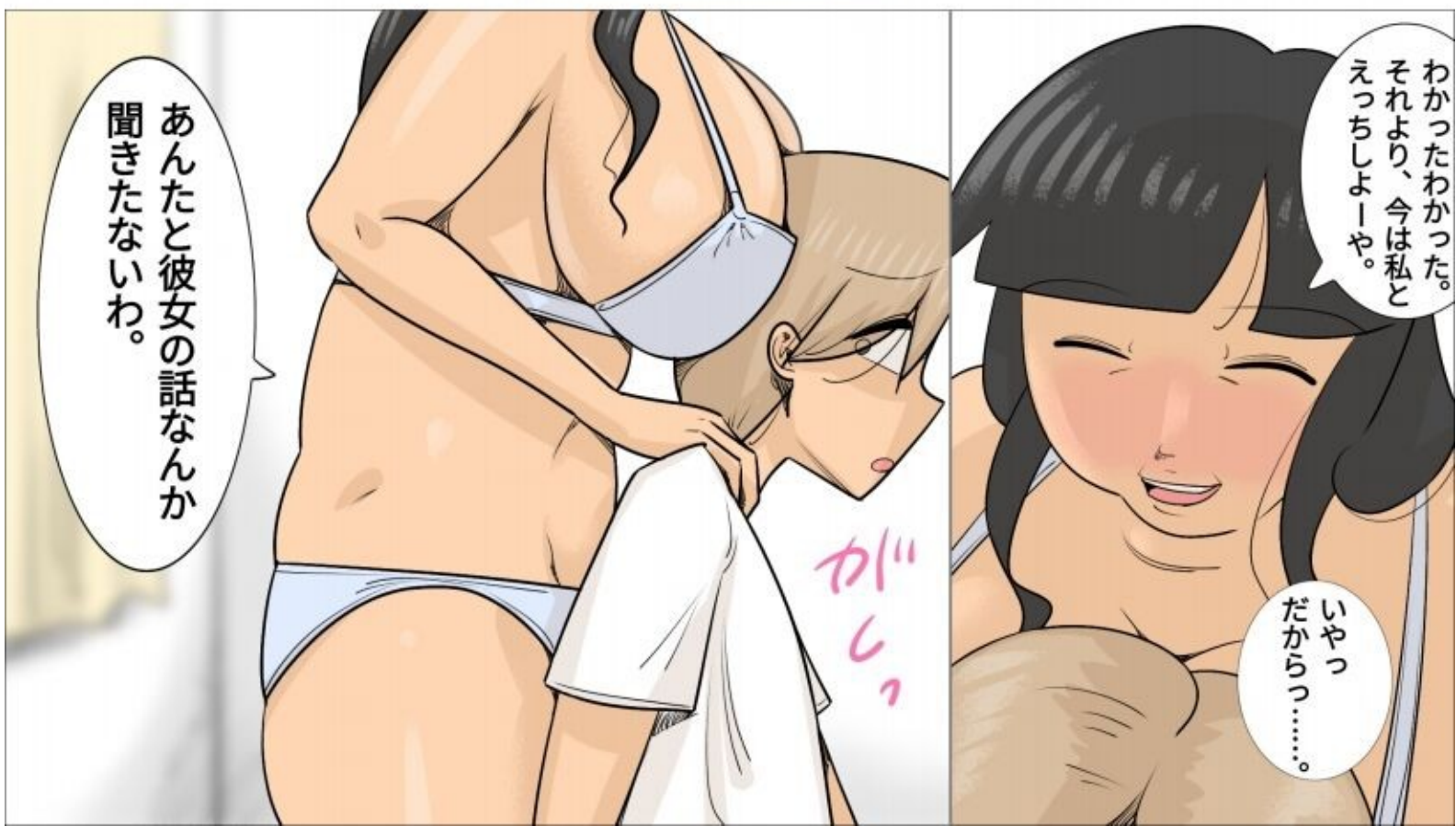
ほらっ…嫌がらんと
触ってや。
おばちゃん、寂しいわ。

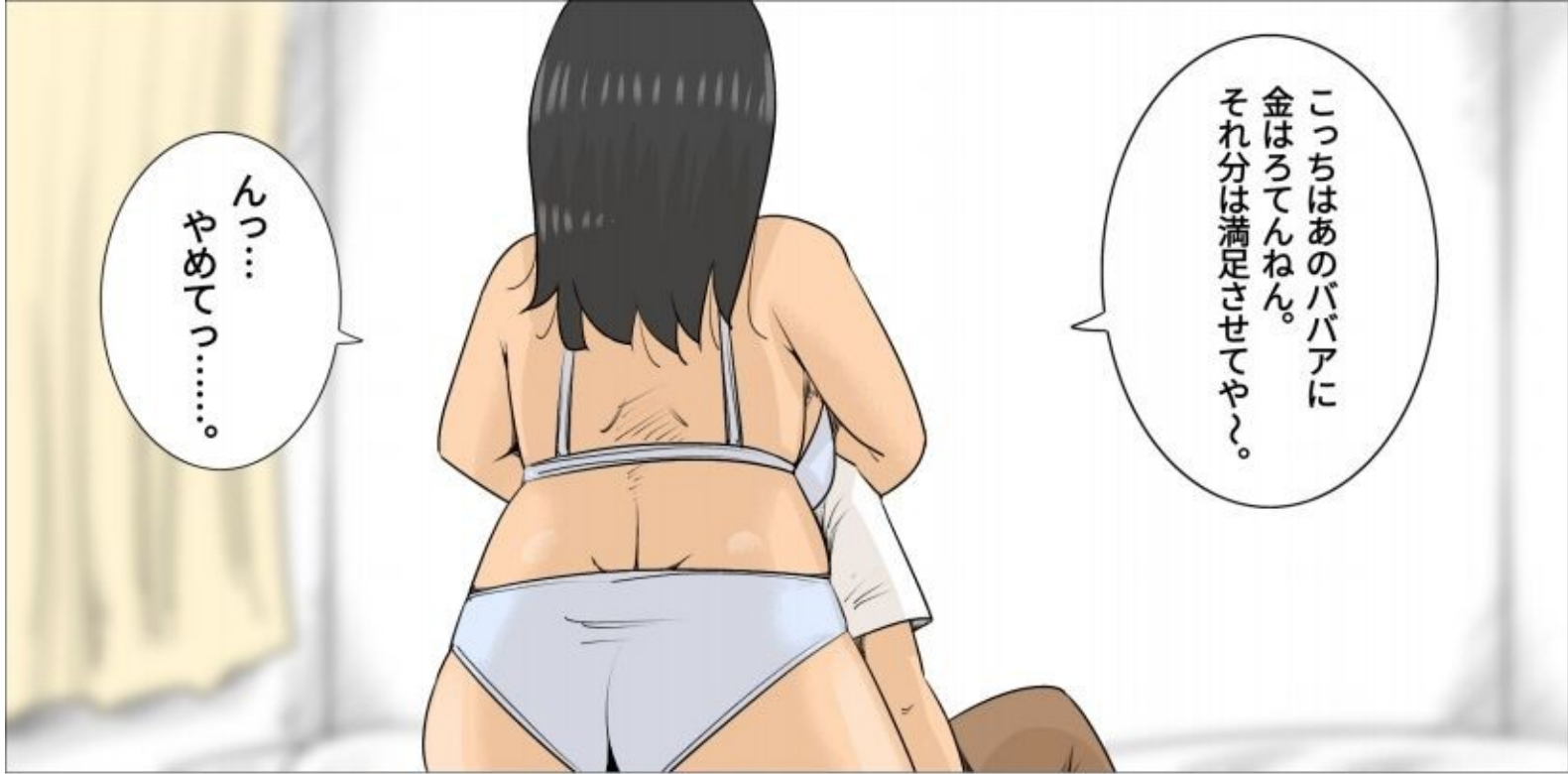
おにゅっ

やめてくださいっ…。
僕っ…触りたくなんか…。

うそやーん。
あのおばちゃんと
えっちしたとき
ピンピンになってたって
聞いているんやで。

おにゅっ





んっ…
やあ…


こっちはあのババアに
金はろてんねん。
それ分は満足させてやっ。



さくら……僕…また…。
君のこと…
裏切っちゃうかも…。



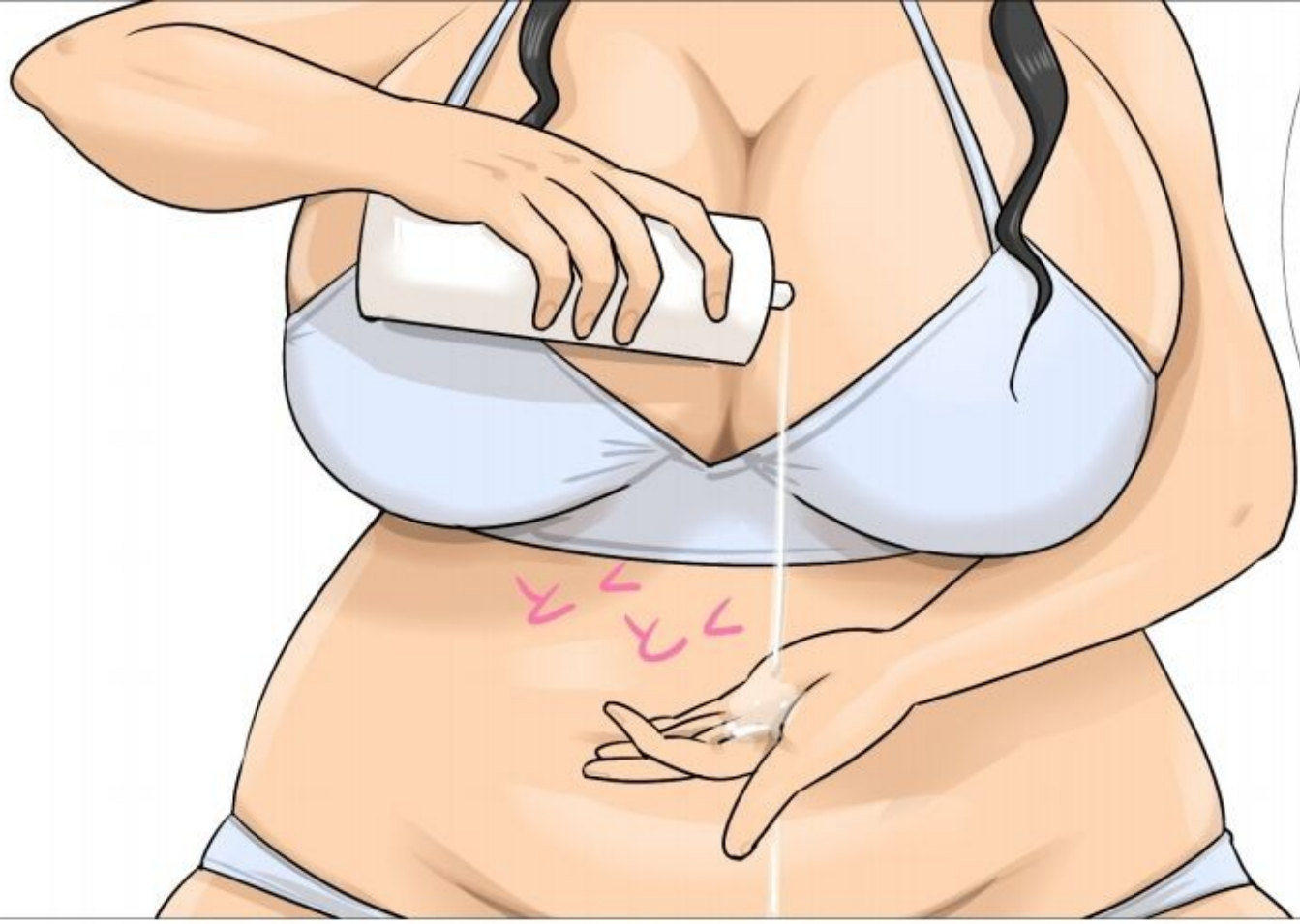
ほりっ…
気持ち良うしたるから
四っん這いになりやー？



あれー？嫌がってた割に
もうビンビンやんか。
本当は嬉しいがってるんやな…。
いやらしいなー、自分。

いやっ…本当に
違うんですってば。

おばちゃん、気持ちよくなる
ローション持ってきたから、
塗ったるわ。



とやとや〜？
気持ち良くなってきたんちゃう？
でもまだ出したら、あかんで〜？

あ…あ…あ…
あ…あ…あ…
あ…あ…あ…



えっ…はぐらちゃんって
いうんや？ 自分の彼女。

そっ…そっ
ですけど…。

へえー、じゃあ、さくらちゃん
りんたろうくんと私がえっちしてるって
知ったら、悲しむやろうなあ？

しゅわっ

しゅわっ

ずっ

しゅわっ

あっ

いやっ…
それはっ…はあっ…。

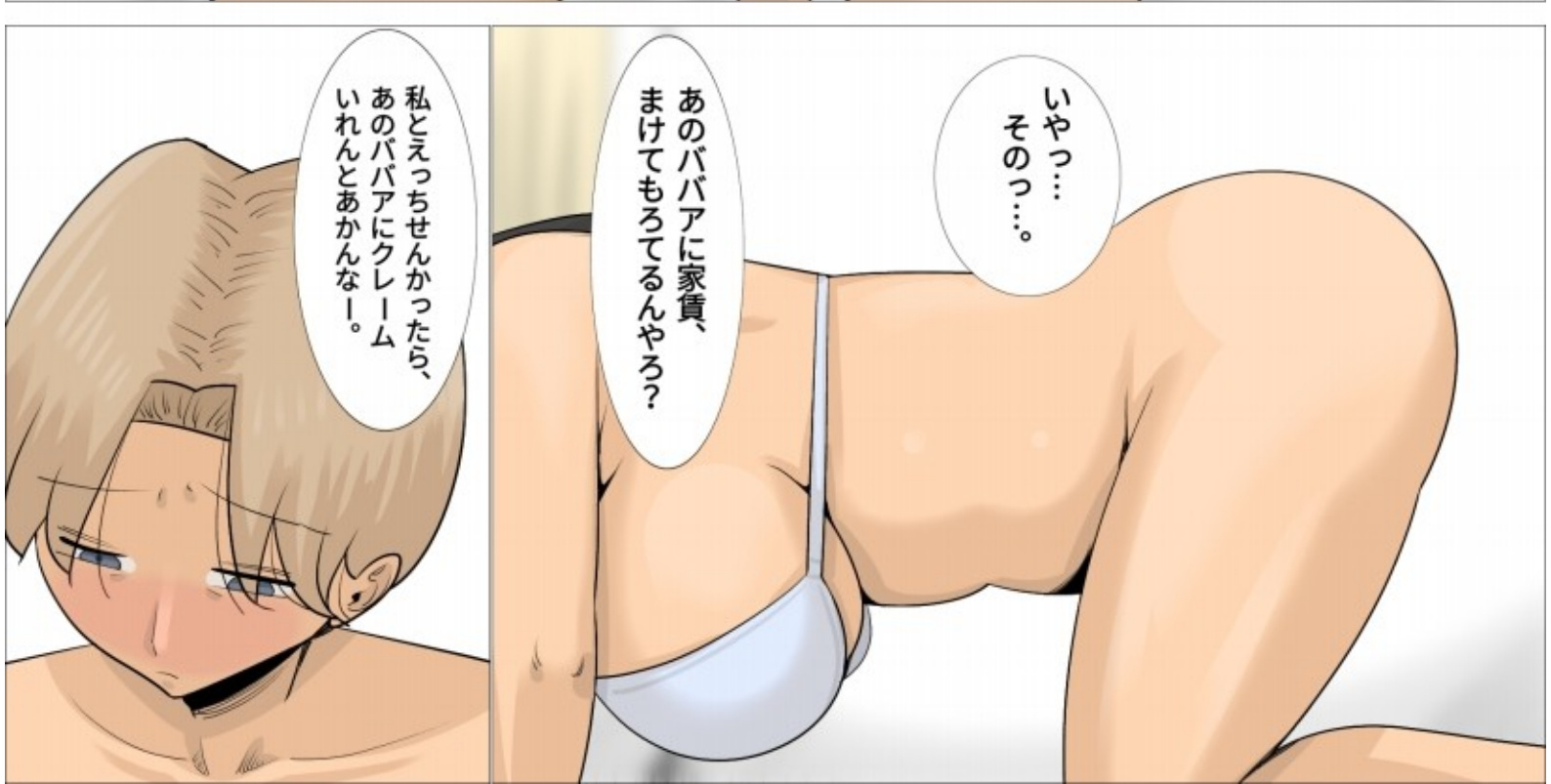
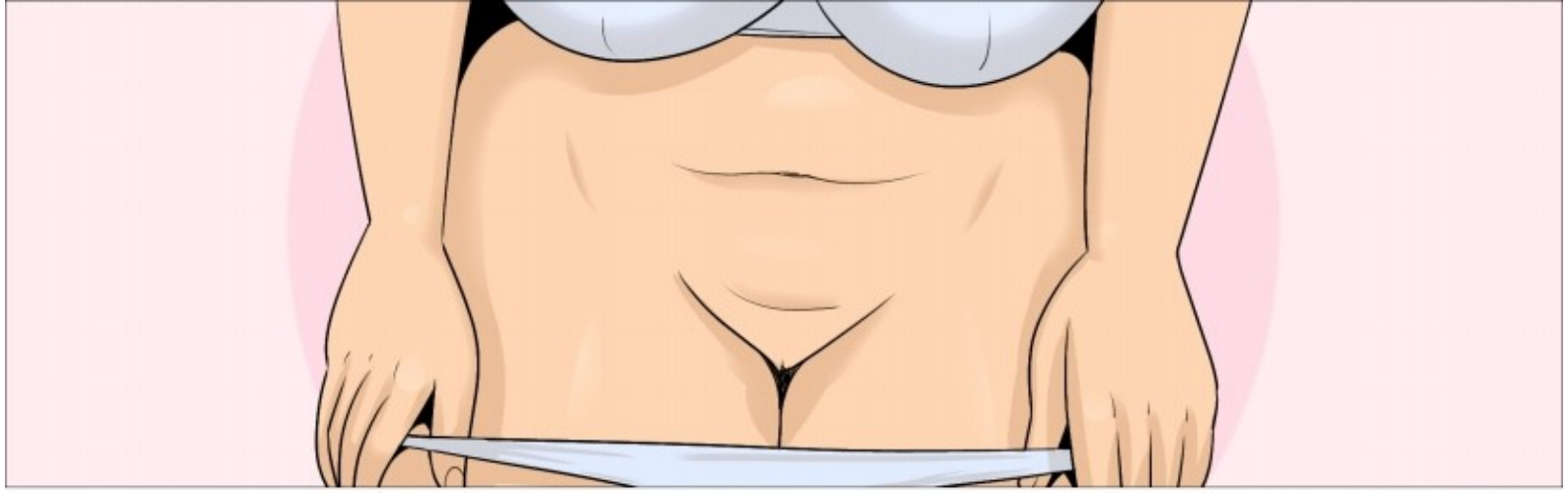
うふふふっ…冗談やって。
でもホンマに彼女の…と
好きなんやな…。

しゅわっ

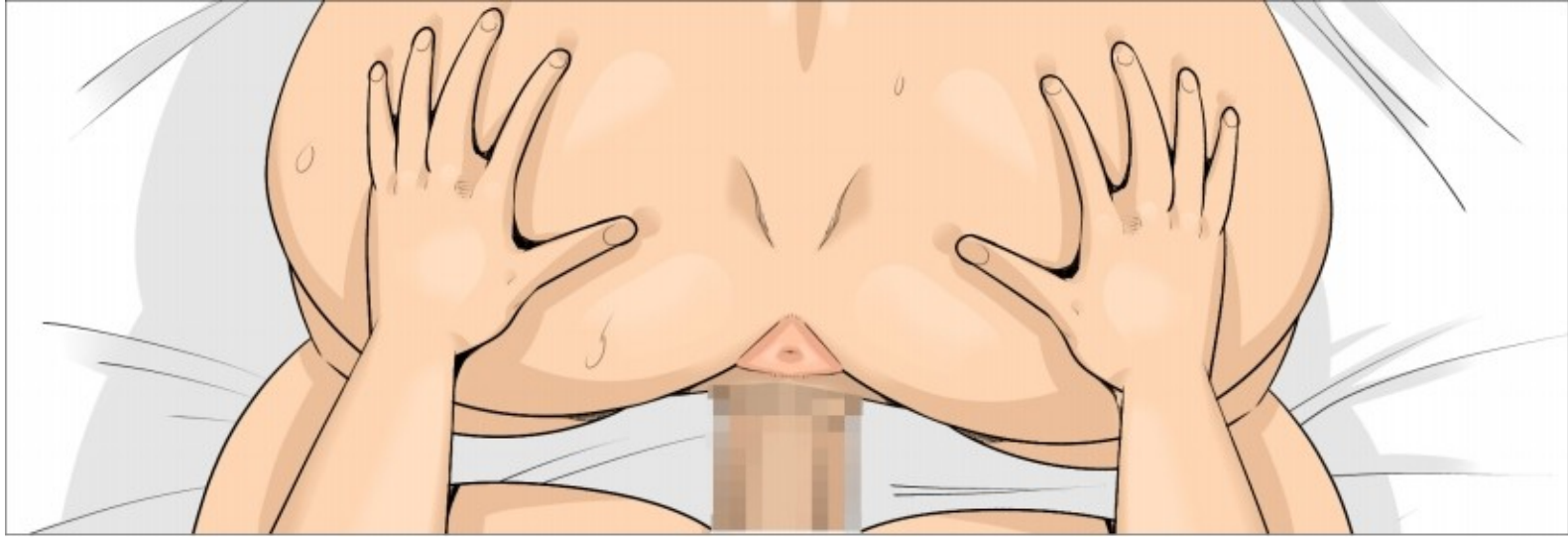
しゅわっ

しゅわっ





さん…
その…。



あっ……こんな好きでもない
女の人に……。
僕自分から……
挿入しちゃうなんて……。

おおっ……結構ええちんこ
してるやん……。



ねえ、なんでこの前
電話出てくれなかったのー？

ごっごめん……。
疲れて寝ちゃって……。

ホントにー？

遠距離になってさっそく
浮気したんじゃないでしょーねー？



いやー！ 大家さん！
ほんとに……
もうやめましょう……。

こんなの……僕……
彼女に知られたら……。

うふふふ笑
彼女のことは、今は忘れよ
どうせ、カップルなんて
すぐ別れるんやし……。

はあ！



そんなことしないよ。
僕には……さくらが
いるから……。

そう……？
ならいっけ……。



なんで……嘘……
ついちゃったんだろう……。

でも……言わない方が
いいよね……？
バレたら……わくわく……。

ぱちゅっ
ぱちゅっ

はちゅっ
はちゅっ

ぱちゅっ
ぱちゅっ



若い子はええね。
激しくて……。
元気あって……。

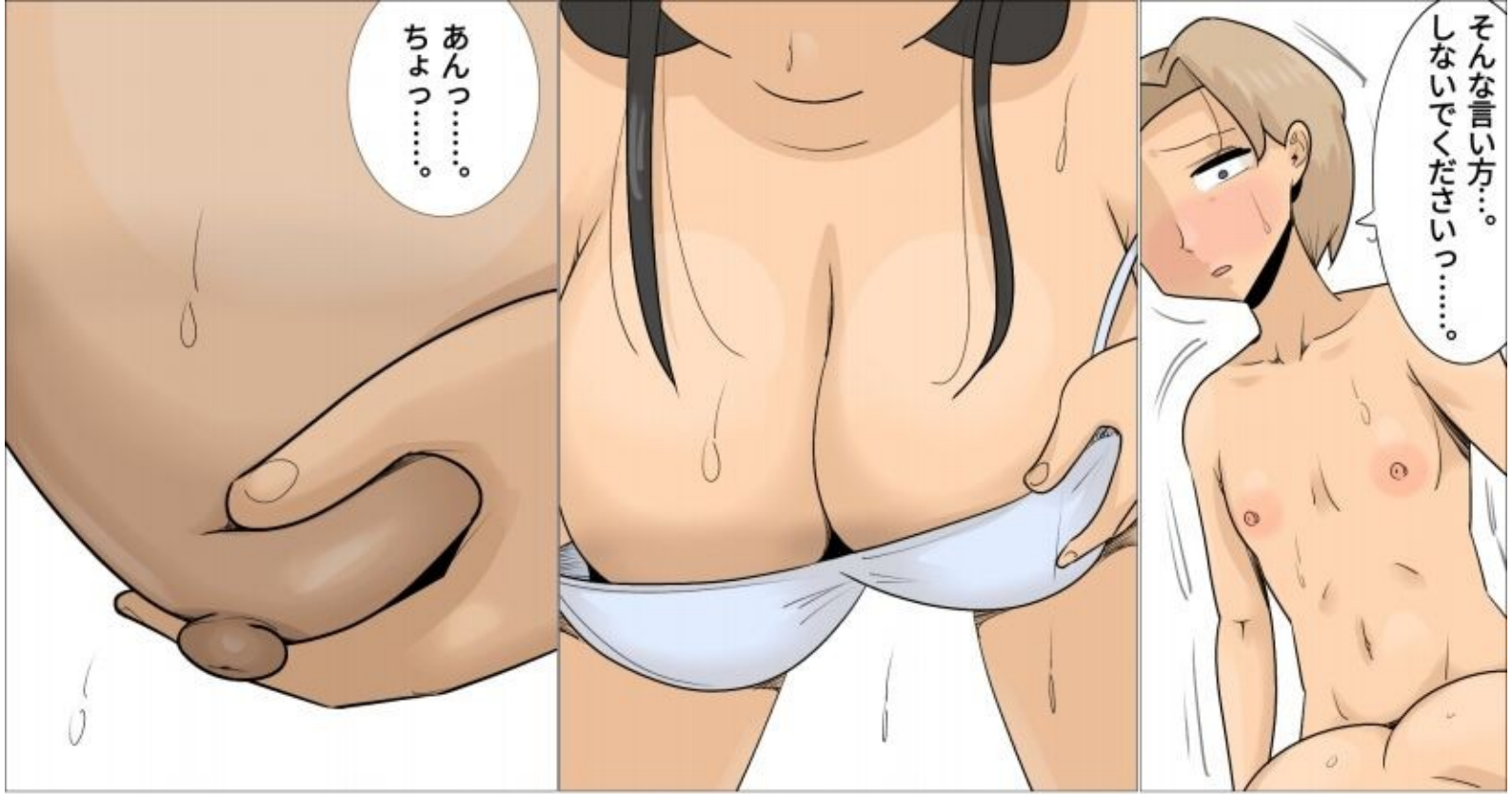
こんな体力ある彼氏と
えっちできる彼女は
羨ましいな……。

あっ

はあ

ぱちゅっ
ぱちゅっ





あんっ……。
ちよっ……。

そんな言い方……。
しないでくださいっ……。

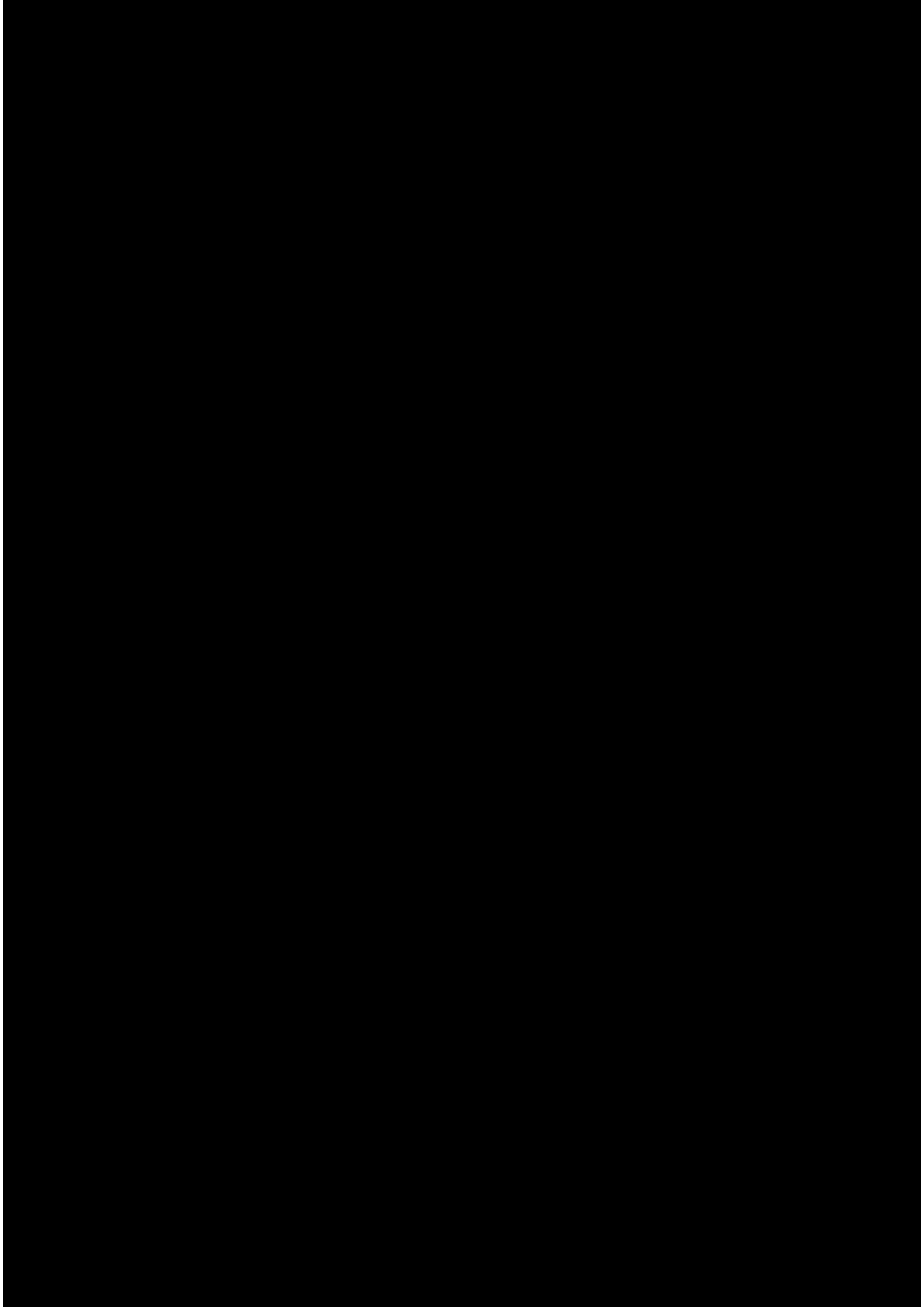


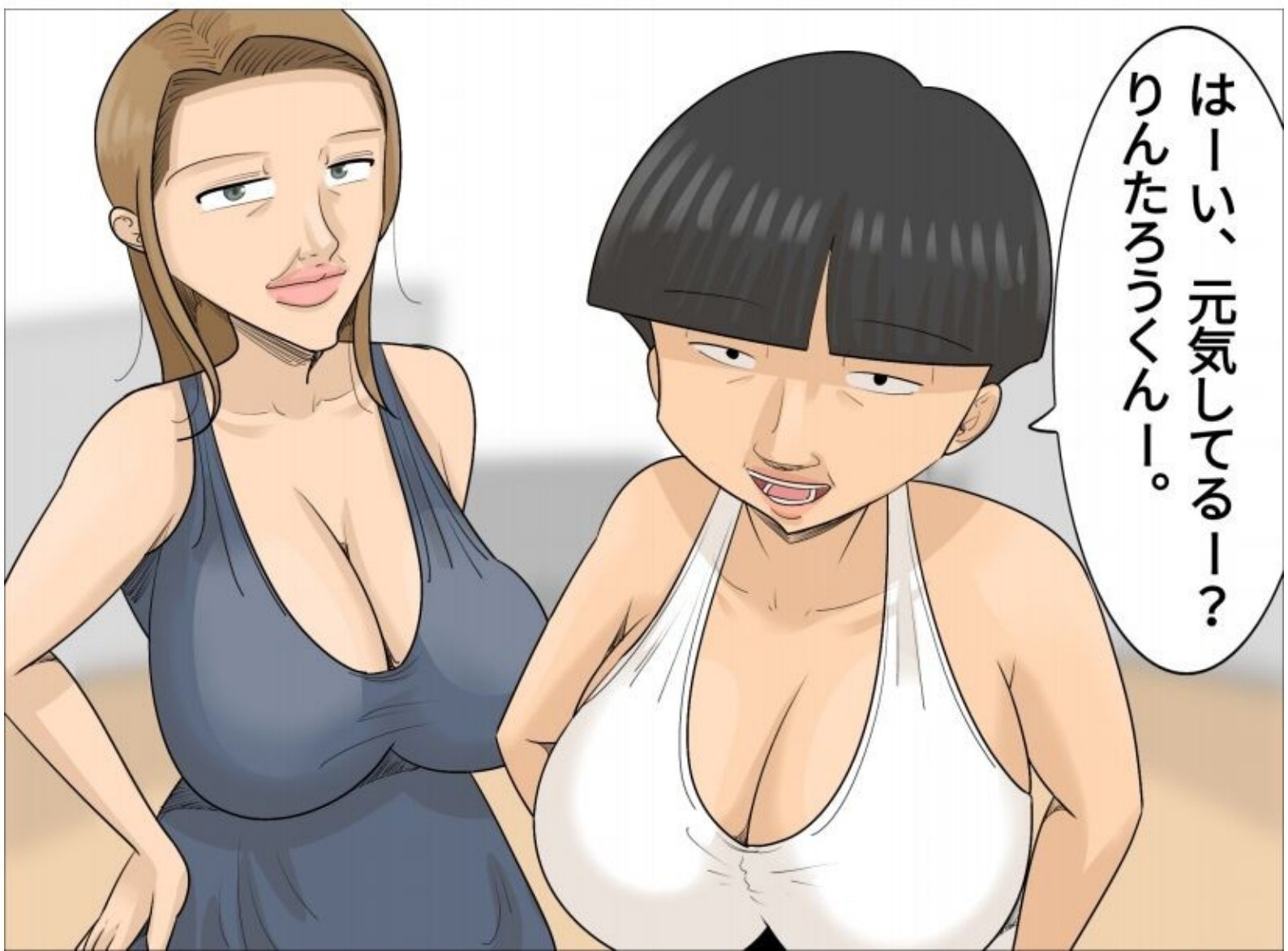
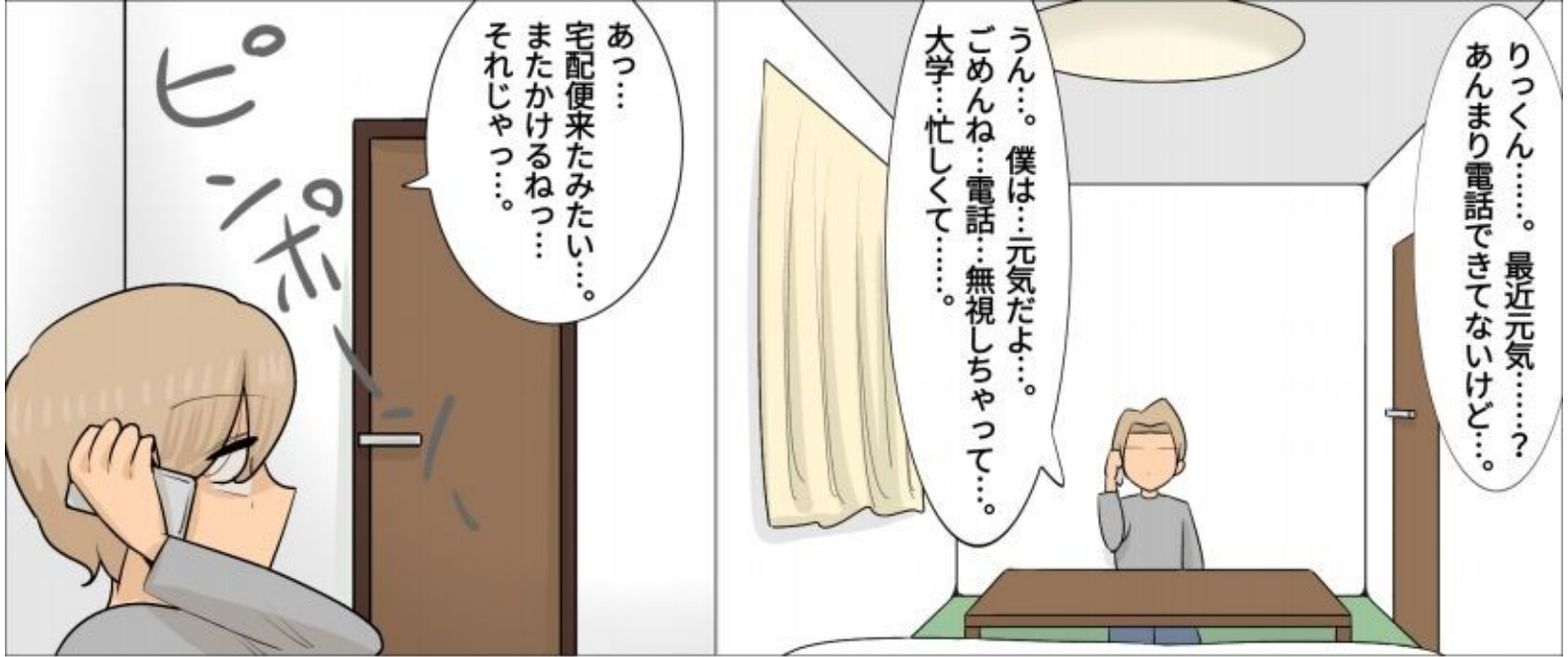
怒らんとらてや〜。
そんなっ……。
ちよっ……乳首っ痛いって……。

すっ……
すいません……。

ぽちゅっ
はちゅっ

はちゅっ





何の用ですか……？

何ってまた例の…
家賃分の奉仕を……。

もう…
やりませんからっ。

もう家賃分…きっちり
働いたつもりですっ…。

何より…僕には…
彼女がいるんですっ…。

もう…ホントに…
やりませんから…。





りんたろうくんのちんぽ
ホンマにええわ〜。

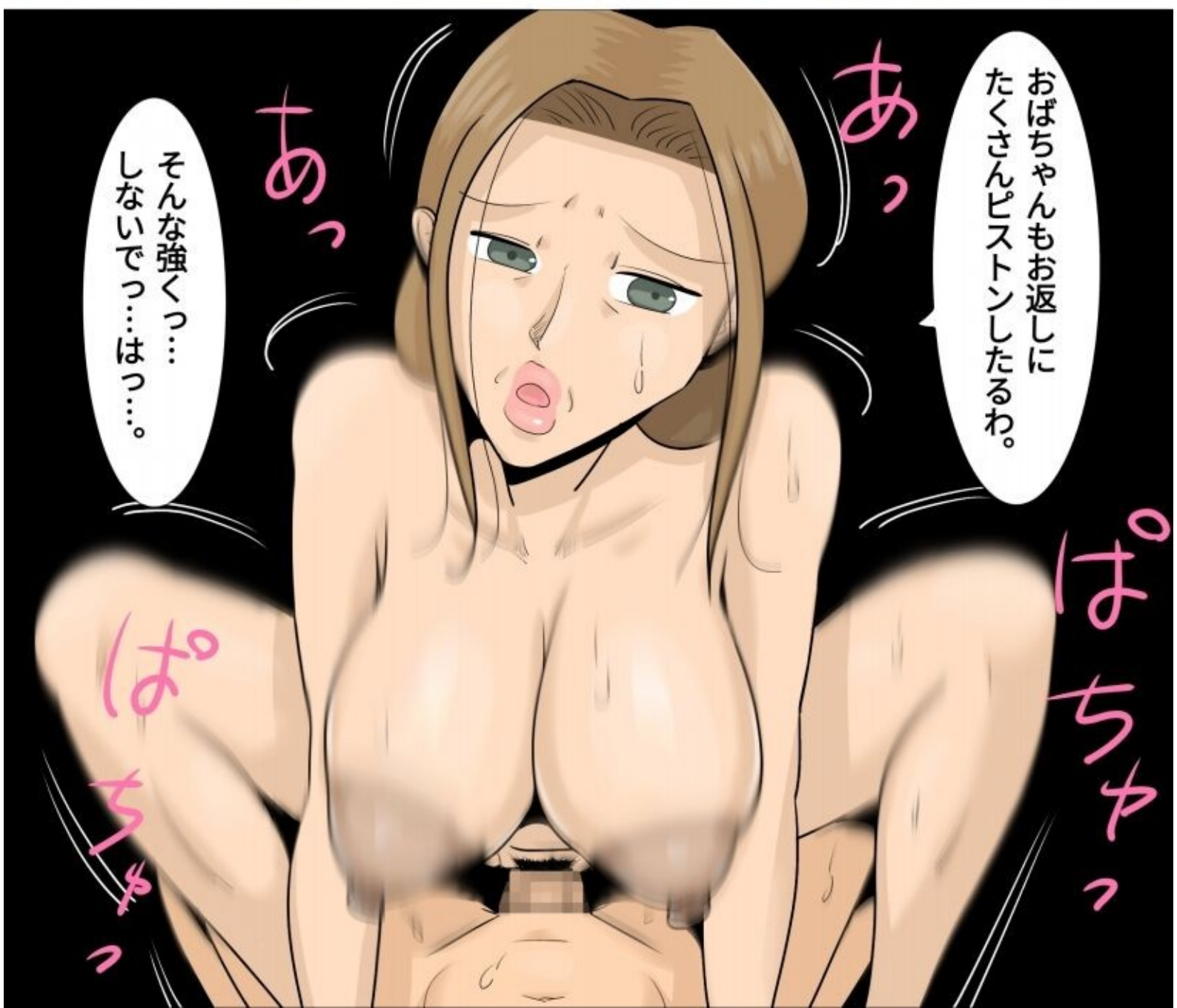
ぽ
ち
ゃ
っ

ぽ
ち
ゃ
っ

ありがとうございます。
お婆ちゃん、満足してるとよ〜。



ほな...。
私はこれで行くわ...。
ごゆっくりー。



お婆ちゃんもお返しに
たくさんピストンしたるわ。

あ
っ

あ
っ

そんな強くっ...
しないでっ...はっ...。

ぽ
ち
ゃ
っ

ぽ
ち
ゃ
っ



やばい……止められない……。
こんなおばさんと……なんか……
したくないのに……。

もう誰でも……女なら……
誰でも……いいって感じに
なってる……。

はあ

はあ

はあ

ちゅ

ちゅ



はあ

はあ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

あんなに…彼女のことだけが…
好きだったのに……。



あーすごいわー。顔は可愛いのに…
ベッドの上ではすごいオスなんやな…
私の…セフレにならへん??

ぽ
ちゅっ

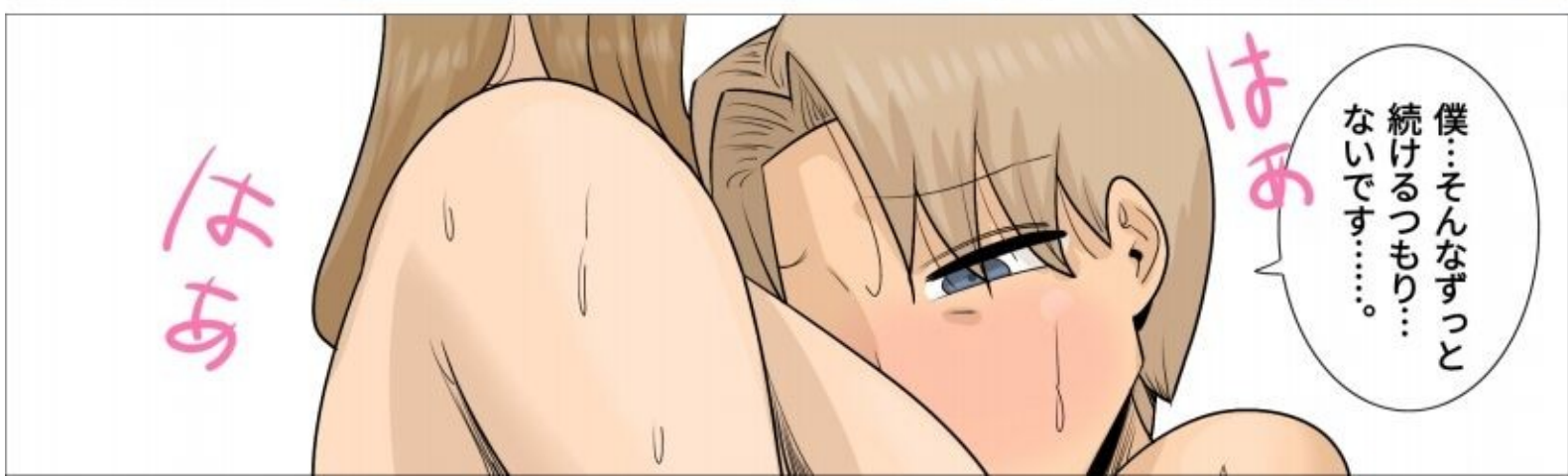
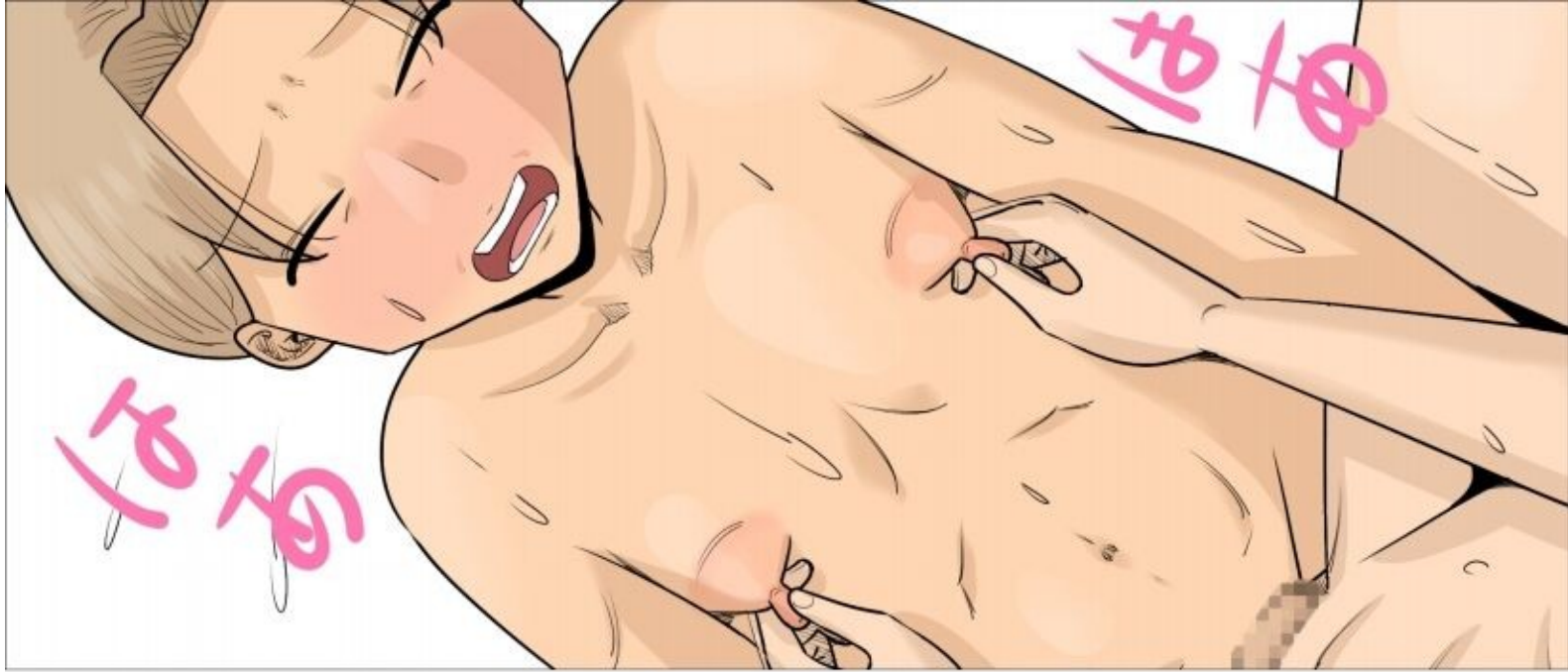
はあ

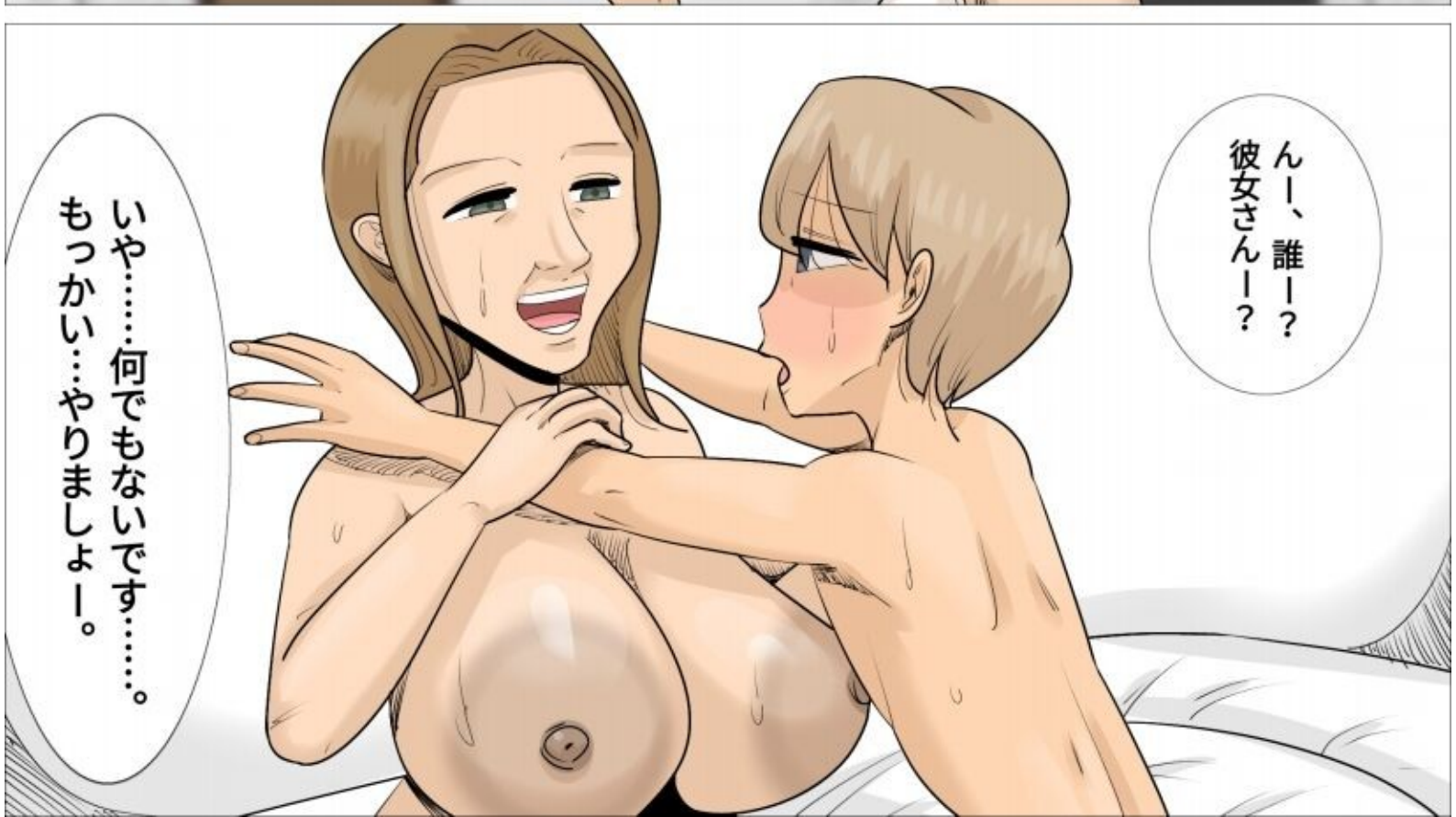
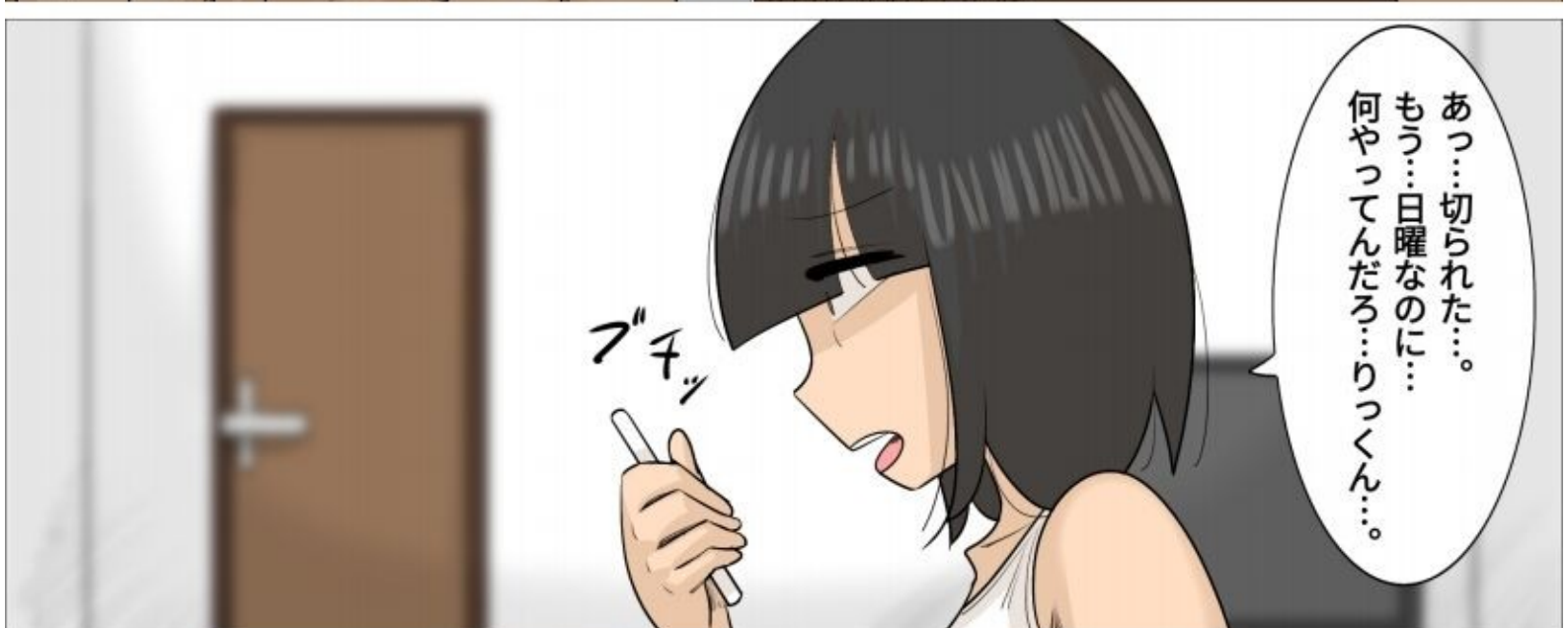
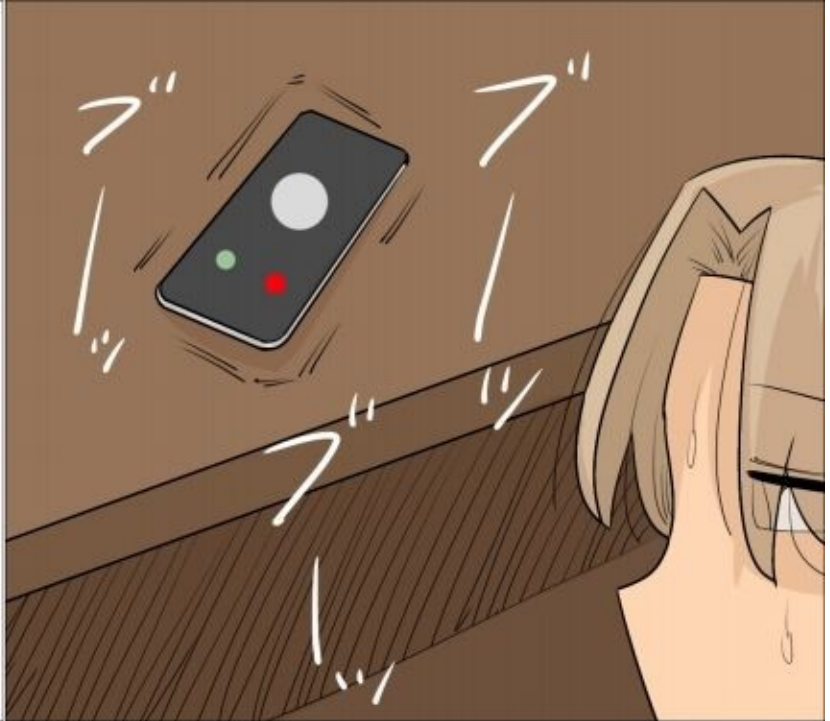
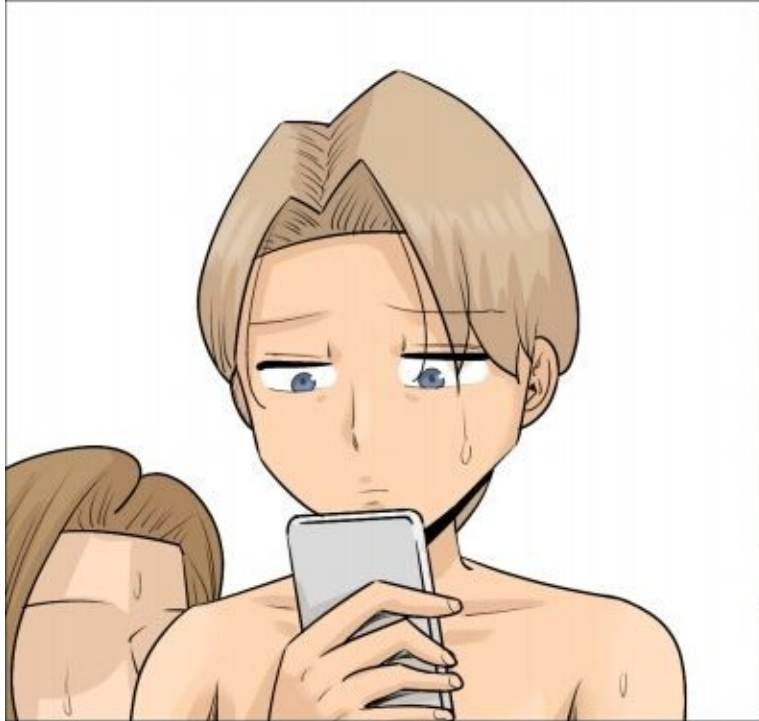
ほあ

ぽ
ちゅっ

やっ…やですよっ…そんなの…
これっはっ…あくまで…値上げした家賃分を
返済するための行為ですからっ…。







ご購入ありがとうございます
ございます！
他の同人誌も
ご一読よろしくね！

ピクシブ、ツイッター、
シエンでイラスト投稿
やっています！

